京城日報

本紙定價 一部金五錢 壹ヶ月金壹圓 ▲參ヶ月同三圓 前金壹圓卅五錢 ▲六ヶ月同六圓 九拾錢▲一ヶ年同拾壹圓 郵券代用一割增

廣告料金 五號活字十四字詰一行 一圓 ▲二號(?)七字詰 同特號六字詰 同二圓六十錢 ▲一圓▲六號十六字詰 金一圓三十錢

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番・六千九番 振替京城三〇〇番

太平洋會議

京城日報 秋月左都夫

日本はペルリ提督の第二回來航の時(安政元年)米國と修好通商條約を結びたり。次いで英國と條約を結び、後一年を經て和蘭、佛、露四國と云ふ順序にて、歐洲各國は條約國となれり。但し日本は之を好みしにあらず。而して歐洲諸國の歐洲外の諸國に對する行動、即ち英の印度に於ける、佛の交趾に於ける政策の如きは、日本は可なりよく知り得て、不安の念に驅られたり。就中英佛聯合北京入寇及び阿片戰爭は、支那慷慨家の手に成りたる著書日本に於て廣く讀まれたり。當時尚ほ支那文學の日本に於ける威力の大なりしを思ふ時は、思ひ半に過ぐるものあり。但し是れ支那側の見かた考へかたにして、相手たる英佛側の事は少しも知られざるを以て、完全に事件の眞相を得ざるは勿論なれども、ここには唯日本人に與へたる印象の如何なりしかを叙するのみ。北京侵入の光景、軍隊の行動の如きは別こして、戰後の談判の如き、條約の如き、西洋人の論理論法等、筋も立ち、ギシ〳〵と扱け目なくして、心中には服しもせず、腹も立ち無念に堪へざれども、雄舌の上に於て彼は優れり。加ふるに彼には利器巨砲の後援あるを以て顧するの外なし。是に於てか西洋人には寛大温厚の風なく、其の性深刻にして能く忍び、利を先こして禮義を重んぜず、貪りて飽くを知らざる所謂虎狼の性ありこ、支那の文學上には畫がき出されたり。日本人親しく之に接するに及んで、支那人の見たる所の誤らざるを覺し、下關の砲聲、薩摩灣の事件の如きも、己の非を省みずして、一向英の曲を鳴らせり。

千八百年の始頃より日本の港灣に出入する外國艦漸く多きを加へ、貿易を求むるあり薪水を乞ふに過ぎざるもありたれども日本人は疑ひの眼を以て之を見たりしが露西亞は少しく領土上の慾望も現したるを以て、果せるかなこ云ひて外國一般に對し大に警戒を加ふるに至れり。而して明治の初に至りては、露は對馬占領の準備的行動を爲せしが、英の周旋を以て退去はなせしも、露を疑懼するの念は益々深くなりたり。後年樺太の一半こ千島この交換行はれしが、交換は唯名義にして奪取を粉飾するなりこは日本人の一般の感じなりし。

爾來日本人の歐米諸國に旅行し、若くは視察旅行をなす者々多きを加へ、公使も派遣せられ、海外の事情には可なり……るに至りて、昔日の考への誤りを覺り西洋人も仁義を知り禮節を守り約を重んずる事等彼等に對し却て耻べき所多しこ感ずるに至れり。就中北米合衆國は日本の門扉を開かしめん爲めには其態度頗る威嚇にして兵力に訴へ兼ねまじき氣勢を示したれども一たび交りを結ぶに至つては、飽くまで寛弘、無私無欲にして一個人こしては日本の友ならざるはなしこ云ふべき有樣なりし。但し世界の大勢を知れば知る程國は富まざるべからず、強兵を有せざる可らずこの信念を深うせり。

前に述べたるが如く、日本は出嫌ひにして且つ交際嫌ひなり狭小なる島を天地こして、自分の好きな生活を爲さんこの望みの外には何もなかりしなり。餘儀なく門を開きたれども、疑ひこ懼れの念は去ることなかりし明治維新こ共に中心より開國の氣にはなりたれども、疑懼の念は少しも減ずることなかりしなり。故に軍備は明治政府が初めより太に重きを置きし所なり。日本は西洋文明の武の部分のみを採用せんこして、其文や其禮節方面はその輕視せし所なり。この外人の觀察もあれども、是れは淺薄なる觀察にして且つ誤れり。日本の有識者は自衛上の急要を覺りしに過ぎず。先づ力を養ふに致したるは、比較上經費の少きこ、又陸軍なれば同じ經驗もあるを以て、早く間に合ふ程のものを造るには、陸軍を先にせざるべからずこの策を採りしなり。外兵を上陸せしめざること叶ひ難し、上陸したる軍隊に抵抗するを以て滿足せざるを得ずこの已むを得ざるの策に出でしなり。(誤見かも知れざれども)日本が海軍に意を注ぎ始めしは明治十六七年の頃にして、支那の對日本態度は大に之を促したり。十七八年の交佛國海軍造艦技師ベルタン氏を聘傭し、戰艦の設計を委囑せしに、同氏が第一に設計せしは松島、嚴島、橋立の三艦にして隨分珍奇なる製にして、我海軍內に於ても非難多かりしが、支那の艦隊に應ずる爲めの間に合はせのものなりしこ云ふ。日本が當時支那を恐れしこと實に甚だしきものありき。李鴻章の手に落ちし……提督丁汝昌が甲鐵艦二隻其他有力なる巡洋艦より成れる大艦隊を率ゐて日本を訪問せしは、其最も重なるもの、一なり。

朝鮮の巫女に就て(八)

文學博士 鳥居龍藏

惡魔を拂 夫れから神道學者の話を聞くこ、日本の幣束に一寸麻を附けるのであるが、何の意味だか分らなかつた。所が朝鮮の巫を通じて見るこ、日本の古い時代に於ても矢張り同じ樣に此麻こ言ふものに貧はせたものではなからうかこ言ふ人があります。原始的の狀態が朝鮮の巫に就て窺はれます。夫れから往昔禮の風習がありますが、是も矢張り左なびであつて、銘求もありまするが、木を薄く細のやうに切つて矢張り夫れを附けて張るやうな風もあつて、日本の幣であるこか或は幣帛の帛こ言ふ樣な物も矢張り茲に行はれて居る所を見るこ、是等も餘程日本こ關係がある

惡魔を拂 ひ落す時には今の神でもやりますれば、或は供へてありまする餅を附けまして投棄てまする。或は帑の樣な物にも矢張り是に貧はせて而して捨てると言ふ樣な風習もお話すれば良いのでありますけれども、先づ斯樣な風習が大變行はれて居ると思へば良い。

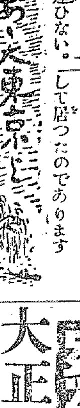
茲に一つ考へなければならぬのは、然らば朝鮮人の考へて居る所の神こ言ふものは怎んなものであるかこ言ふこ、所謂スピリット(靈)このスピリットの事であります。日本でも靈を言ふこゴッドの意味ではありませぬ精スピリットの靈の方であります

一般の神 はスピリットで靈であります、朝鮮で言ふ巫も矢張り靈の方であります。人が死にまするこ靈魂が殘る、此靈魂には二通りあつて、惡い靈魂こ善い靈魂があるこ申しまする、所謂幸靈、曲靈、幸は幸福の靈、曲は惡魔である。斯う言ふ事を朝鮮人は非常に信じて居ります。例へば病氣になつたり五穀が稔らなかつたり洪水惡病……

佛教儒教 例へば日本が祈禱を司りましたのは多分平安朝末あたりからであつたらうこ思ふ。其前には注意してない。第一源氏物語にも物怪を追ひ拂ふこあるが其がスピリットであります。實際や天臺の坊さんが宮中を初めこして藤原氏其他の信仰こ言ふものを導いたのであつて、一般の信仰は矢張り物怪の信仰に進みない。少うし物が付くこ物怪が來たのだこ言つて天臺眞言の信仰の者に加持祈禱をやつて貰ふ朝鮮でも直に巫を呼んで人を出すこ言ふ樣な風習が行はれてゐる。是が佛教が朝鮮に這入らぬ支那の儒教が這入らぬ時に司配して居つたのであります

……戰爭があつたりするのは皆此の神の所業である。此意味に於て巫が間に立つて取除けさすのであります。今の例は唯、病氣だけでありますけれども、色々の物を通じて見るこ、總ての物に靈の關係があつたのであります日本人でも佛教や或は儒教が流行つてから然う言ふ事はなくなつたが、總てを通じて見るこ吾々の信仰があつたに違ひない。

……白害なるもの手に落ち……此計畫にし……日本を服する易……



六十四

奧野他見男

『左樣に違ひありません』

『もう、もう、それを仰言つて下さらないで措いて下さい、私倒れて了ひます』

こ、フラ〳〵の表情して見せた

『ちや止しませう。屹度貴女の姉さんも不幸な方でせう』

『ど、ど、どうして其れが解ります?』

『どうしてか解ります』

『まァ貴方こ云ふ人は』

こ、今更の樣に見詰めて。

『豫言者の樣な方ですね。それちや私色々身の上話しをしますから、お聽き下さい』

斯う云つて彼女は如何にも心に亙ふた人のあつた事、今此人こ想ふた人の結婚の夜に服で服で逃げ出した事、兄に連れられて戻つた途端に顔を見て又逃げ出した事、嫁いだ家が商買屋で幾程多勢の女中から異樣く〳〵こ云はれても帳場に坐つてゐるのが氣に入らぬこご、私は何處迄も官吏か勤め人向きの身體であつた事、云ふ事、先日もお話した樣に良人が今ジャワへ出掛けてゐること、それを幸ひに僅な病氣に託つけて一旦大森に來たが、姑が別居を喧しく云ふので病勢が重くなつたこ云ふ事を口實に小田原へ逃れてゐることなご細々物語つた。その上實家の兩親の性格、姉の事、それからそれへこ續いた。

その裡夕の色が海に走つて來たこ、寒くなつたので、己れは腰を上げかけた。

『もう歸りませう』

『いゝわお歸しませんも少し私の話を聽いて下さい』

こ、又坐らせられた。

かれこれ二時間あまり氣の詰まる樣な話を聽かされながら、漸く立上つた時には夜の帶が迫つてゐた。

宿へ歸つて來ようこ、庭の橋を渡つてる時に、フこ己れの眼に邦子さんの部屋の前をいこも不快氣に滿ちた顔をして行きつ戻りつしてゐる洋服姿の男を見た。あれだけ姉の友達こや何こやら曖昧な口で先刻邦子さんが濁したのはこ思ひながら、素知らぬ顔して渡つてゐるこ邦子さんも同じく其の姿こ樣子を見たのか小走りで私こ並んで小さい聲で

『あの方變な顔してるらつしやるわ、私こ貴方こ限の出たのが惡かつたか知ら』

『貴女は惡いこ咎められる丈けの事があるんですか』

『いゝえ、そんな事は……』

『ぢや平氣でせう……?』

『ね、でも』

こ、不安に滿ちた面持だ。態こ私に疑ひを持たすまい爲めに殊更二人限りで海岸へ散歩に出たが却て此の心銹を生じたらしい。

『オヤ私を呼んでゐるらしい、一寸行つて來るわ、貴方は少しお待ちになつて下さい』

斯う云ひながら女は驅けて行つた、樣子を見てゐるこ暫らくの間何だかゴソ〳〵話合つた後、部屋へ入つたかこ思ふこ邦子さんは再び還つて來た。

『どうぞ』

『何んでした?』

『いゝえ、客が來てるこ云ふので、二人きりで歸つて來る姿を見たら其の人が變に思はれやしないだらうかこ。歸つて來るのをアーして待つてゐたんですつて。氣を利かして下すつたんですよ。客つて誰かこ思ふつたら私の弟なの、構いません來て下さい。誰方か知らこドキンこしましたよ』

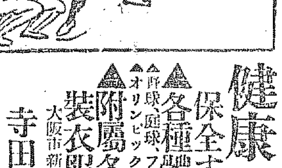
こ、云ひながら急に話を繼いで

『あの方斯う云つてましたよ、僕も今まで海岸へ行つてゐたんだ。君達の大變な所を見たよこ仰言つてですよ。いつ見たんでせう?』

『大變な事で何が大變なんだらう?』

羅紗洋服商各位に告ぐ
大正拾年度冬物見本發行
御入用ノ御方ハ店章御捺印ノ上御申込乞フ
店員 四五名入用 十四歳ヨリ十七歳迄ニテ 商業學校程度 方一名入用
大阪市東區南久寶寺町五ノ一目
羅紗防水布商 井上兼太郎商店
電話長堀四三四番

都山流 尺八發賣
京城旭町一ノ二 佐藤令山 方

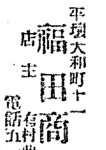


健康を保全する爲に
▲各種體育運動具
▲野球、庭球、フートボール、オリンピック用具、室內運動具
▲附屬各運動裝衣服裝各種
大阪市新町通一丁目
寺田清本店運動具部
電話新町一四三、一四四番
博多川端町(電七九八)寺田九州支店

機械電氣 建築土木 本科 機械高等科 土木高等科 建築高等科 電氣高等科 生徒募集
中央工學校
第八回生徒募集 女子製圖科
東京市神田……

養鷄講義錄
東京牛込下戶塚町三 中央家禽場

磁氣應用酸素療器の元祖絕對安全
創立十周年記念大擴賣壹組正價金卅八圓
オキシパサー
發賣元 大日本オキシパサー商會 東京市麴町區有樂町一丁目三番地 電話丸ノ內一八九八番 振替東京二三八二番
朝鮮總代理店 龍山驛前 日の本 居森松次郎
京城日報社代理部 京城府黃金町一ノ六〇
取扱店 松本商店

各國時計及貴金屬 高等寶石 品製作 類販賣

平壤大和町十一 福田商店 店主 電話五一五番

最新刊
文藝復興 ……二、七五〇
トストイヱフスキ研究 ……二、七五〇
現代一萬歌集 ……二、五三〇
或る心の記錄 こがね ……一、六〇
こがねの星 ……一、四三〇
日本人の祖先 ……一、六五〇
近世數奇傳 ……二、二〇〇
京城 大阪屋號 本店 東京日本橋……

マイテイ萬年筆 二圓八十錢より三圓六十錢 四種
ロメオ萬年筆 二圓八十錢より九圓八十五錢 十一種
文房具の種類の多き事東京第一
東京銀座 伊東屋 電話京橋七三三 八六四 七三四 九四二 振替口座東京五一二

葉煙草廣告
當組合九年產留保葉煙草左記之數量賣却候條希望者は至急申出づべし
本品は京城專賣支局清州出張所內又は當組合に就て熟覽すべし
四等品 五二、〇五七貫 五等品 二〇、三六九貫 等外品 …八貫
右現品は清州及組合所在倉庫に藏置しあり分割賣受の要求に應ず
大正十年八月 日
忠南北道清州郡米院 山東耕作葉煙草組合

結核專門 古賀病院 九州線……

▽急告△
松田壽六郎 植村輝光
右兩名ハ不都合ノ廉有之事務囑託ヲ解キ……
大正十年八月九日 土木建築協會

公醫募集
希望者ハ公醫志願書ニ……本道衛生課ニ提出セラルヘシ
大正十年八月九日 江原道

自働車部 並に人力車部
駐車場 龍山驛前 停留所 鍛冶町下
京城…町一丁目 電話…四一六番 田中

京日案內
讓店 小資金で出來る多年……
社員 外勤にして內鮮人を問はず二十五歳以上……
恩給 年金立替……
古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番
店員 年齡十五ヨリ十八歳……
商店 向き貸家を求む……
電話 電話賣物あり……
小使 募集(內鮮人を不問)……
入用 小店員入用……
給仕 採用 內地人年齡十五六歳の男子 京城南大門通三丁目一〇六 東京火災保險株式會社
借家 を求む。……
讓店 陶器金物商……
休用 事務員數名將來大阪に轉任し得る可成……
仔犬 四ヶ月セッター種……

▲格安品提供!
▲新品之部
一、ボツトムタンク單式機關車 附屬品付 貳輛
一、無蓋鑛石貨車 拾輛
一、無蓋緩急車 貳拾輛
一、貳拾五封度軌條 四哩
▲中古品之部
一、吸入瓦斯發動機 七馬力半 壹臺
一、スチームエンジン 壹臺
一、堅形ボイラー 壹臺
一、舶用石油發動機 八馬力 壹臺
一、陸用石油發動機 八馬力 壹臺
一、旋風機(オリヂン式) 八吋 壹臺
右御希望の方は御申越次第詳細御報知申上候
平壤本町五番地
岩田留楠商店
電話九五二番

腦病良藥 レーベン
レーベンは醫學博士……先生を初め醫學諸大家の賞讃を博したる腦病神經衰弱ヒステリー絕好の良劑なり
一度レーベンを試みたる人は永久レーベンを賞用せらる 何故か 米食人に適合すべき植物性藥にして腦の營養素高貴藥リンサンの多量に含有せるこ其品質最優秀にして服用量少くして效驗極めて大なればなり、先づ其一圓乃至二圓を購ひし人は次に必ず其最も大なるものを求めらる
直ぐに思ひ立つた時に買給へ本劑は大黃主劑の下劑にあらず故に服用後腹痛せず
效能 腦病、神經衰弱、づつう、めまい、のぼせ、便秘、貧血症、不眠症、ヒステリー、記憶減退、陰萎、遺精、早漏、夢精、房事過度、生殖器衰弱等
藥價 五十錢(試用分) 一圓、二圓、三圓、五圓五十錢の五種あり
無代進呈 ハガキで申込次第本劑の發見者當時醫學士著腦神經衰弱療法の小冊子進呈
全國到處藥店にあり
本舖 東京銀座尾張町二 中南定太郎
大阪安土町堺筋 中南定太郎

夏向きのあつさりしたお菓子
イチゴ グレープ アップル ミルク
キャンデー
本品は北海道名菓の味を合みたる滋養卓越の珍菓なり
製造元 札幌 古谷製菓工場
特約店 東京日本橋 中島支店

幣原大使の發表

【紐育特電九日發】幣原大使は倫敦の日本大使館より出でたりと云ふ陳述即ち「日本の輿論には米國の軍備制限に對する提議を喜ばざる風潮あり」との說につき何等關知する所なしと發表せり

英植民地首相は 部分的に參加せん

【東京電報】英米交渉は一段落を告げたるが英國植民地加奈陀濠洲、新西蘭等太平洋に直接關係を有する諸國は華盛頓軍備制限會議の後太平洋及極東問題の討議の際には參加せん事を欲しつゝありて英國政府は米國政府に對し交渉する所ありしが結局之等の諸國も參加すべく了解の下に夫々諸任したる模樣なりされば十一月十一日討議開始の際には右諸國の首相も列席するに至るべし

會議經費案提出

【紐育九日發電】來る華盛頓會議の費用として百五十萬弗を計上せる經費案議會に提出されたり

準備的調査必要

陸海兩省委員會設置

華盛頓會議の決定するや軍備制限問題を初め太平洋及び極東に於ける諸問題の解決に對して之が準備的調査の必要あるより陸海兩省に各委員會を設くる事に決し陸軍省にては尾野次官を委員長と爲し本省並に參謀本部より委員を選定し八日を以て第一回調査を開催し九日も引續き舉行し海軍省は九月第一回調査委員會を催して協議を爲せるが該關係委員は兩省共暑中休暇を廢して調査を實行する筈なり尚兩省より華盛頓に派遣せらるべき隨員の顔觸は正使の決定を待つて始めて選定すべく未だ確議に上り居らずと（東京電報）

支那會期に同意

【北京電報】米國公使館は支那外交部に對し十一月十一日より太平洋會議開催する旨通告し支那は之に對し贊成せり外交部は直に籌備所を設立せり

英佛間意見形勢悲觀

【ロイテル電報】最高會議の第一日は英佛間の意見形勢頗る悲觀さる

芬蘭ラトブイア條約

【リガ九日發電】芬蘭、ラドブイア兩國は通商條約締結に對する豫備的協議をされりと

全露代表として ゴルキー氏を外國に

饑饉救濟運動

【上海九日發電】莫斯科來電、全露實行委員會は各階級の代表者六十三名より成る饑饉救濟委員に廣汎なる權力を附與せり該委員は獨立して内外に亘り露國の食糧醫藥集散を司り政府へは事務の報告をなせば可なり別に宣傳部を設けコロレンコ名譽會長となりマキシムゴルキー氏は全露代表として外國に遣らるべし

對支國際管理案

領土的經濟的[illegible]

【北京特電】グデリングレシヤのウイ[illegible]紙は八月四日[illegible]に於て支那の國際管理案と題し今回の會議に於て支那[illegible]困難なる狀態にある事並に日本は亞細亞方面に經濟的發展を爲し必要ある事を淡泊に認識すべし其の眼[illegible]かなる防に於て該案中の具體的案は官[illegible]つゝありて其の實行方法を揭げたり

一、支那不還附主義及び不可侵權を承認[illegible]

二、支那の獨立を認め其の領土保全[illegible]國の手に任ずるか又は其の配下にある領土[illegible]の外國條約は支那の法權に復歸せしむること

三、支那の自由と治安とを公認し聯合國は國際管理會を組織し外國の支那に對する領土的又は經濟的侵略に對する事（以下略）

露南支秘密同盟

信疑無論不明

【北京九日發電】某方面の消息によれば莫斯科政府と支那西南軍政府との間に最近左の如き同盟條約締結せられたり

一、莫斯科政府と支那聯省政府とは名本條約を尊重す

二、兩國は速かに通商を恢復する事

三、軍政府の管轄地域内に於て過激派主義の宣傳を許し其の宣傳方法は勞農政府の自由とす

四、北京政府と齊多政府との通商を嚴重に注意す

五、莫斯科政府は必要に應じ軍政府に經濟上の援助を與ふ

六、兩國人民は最惠國の優遇を受く

以上の條約は既に調印せられたるも孫文氏は國人の反對を慮り兩方とも秘密に附し發表を見合せ居れりと云ふにあり

辭職及び新任命

【東京電報】去る九日大總統令を以て王占元氏の辭職を許し吳佩孚氏を兩湖の巡閲使に任命すると同時に蕭耀南氏を湖北督軍として及孫傳芳氏を湖北上游總司令に任命する旨發表ありたり

國民大會召集を主張

【北京電報】湖南軍總司令趙恒惕氏は北京政府及各省人民長官に通電し漢口又は其他の地點にて國民大會を召集し南北紛糾の一切を解決せんことを主張せり

徐孫兩氏提携す

【上海十日發電】徐樹錚氏は湖北湖南の戰爭に鑑み此の機會に乘じ活動を開始し孫逸仙氏と提携し共に事を舉ぐるべく目下着々計畫の步を進め居れりと

西湖停戰條約締結さる

【上海電報】湖南湖北兩軍は八日を以て正式に停戰の條約を締結せり

武漢に兵變起らん

各國防衛方法を講究す

【東京電報】武昌及漢口方面は王占元氏辭職と共に再び兵亂勃發すべしとの風說盛に行はれ現に後任蕭耀南氏赴任せば之に對し排斥運動を起すべしとの噂ありて湖北の形勢は逐日險惡になり殊に在留外國人等は過日の武昌變亂漸く鎮定し開店せるものも又々再び店舖を閉鎖するもの續出する有樣にて一方

王督軍の威令行はれ今日迄秩序は維持せられたるが王氏失脚後は必ず秩序紊亂し吳兵の跋扈となり略奪兇行の虞あり仍つて各國領事は之に對し防衛方法を講究中にて各國領事は夫々在留者の義勇兵を組織せしめ萬一の警備に任じつゝあるが武漢にては日英米砲艦碇泊し警戒中なり

王占元氏の行方や何處

【上海電報】辭職して遁離の途に就ける湖北督軍王占元氏の行方に關しては未だに確報を得ざるも一說には在漢口日本領事館に入れりと言ふものあり

天に遁る

[illegible]日若干の護衛兵と共に奉天に遁[illegible]

艦隊の進捗

國防は國防として

艦隊は比較的順調に進捗しつゝあ[illegible]役内迄には完成すべく而して目下建艦五隻にて排水量三萬三千八[illegible]十二月中旬建造完了と同時に工[illegible]べし又戰艦土佐（三菱造船所）は來る[illegible]に進水の運びに至るべく同艦の[illegible]所）は十月二十日進水の筈であつたが幾分の延延を免れぬから或は結局十一月下旬に進水の式を舉ぐるに至るべく

兩艦共も著しく

準備を調はず、あり又川崎三菱造船所は巡洋戰艦高尾神戸川崎造船所は同じく愛宕兩艦は明年一月前後して起工したる四萬一千噸級の巡洋戰艦天城（横須賀工廠）は明年五月、同じく赤城（吳工廠）は

明年九月進水の

豫定にて工程を取急ぎつゝあり而して是等巡洋戰艦の竣功の計畫を樹て準備を取急ぎ居れるが全部の竣功迄は大抵約五ヶ年間の歲月を要すべし若し其の間造船工業方面の技術著々進步を來し又幾多の改良を加へらるゝので

急速度にて發達

しつゝある關係上我海軍造船は一般技術は勿論造兵造艦共多少遲れ勝であるのは爭はれないので此の點は殊に苦心を要する之を大戰前に比し遙かに隔世の感がある要類砲亡等の必要其極で現に建造中の戰艦巡洋戰艦の四隻は何れも十二吋砲十二門を搭載するに至るべく茲に世界的努力を作る豫定であると云ふ

第八師團の出征

廿八日頃より西伯利へ

【弘前電報】第八師團は愈西伯利に出征する事となり各隊とも極度に緊張し居れるが之が準備は既に整ひ二十日歸休兵の動員を行ひ廿八日頃より出發の豫定にして部隊中秋田聯隊は船川より乘船輸送の豫定なりと

潛水術を御研究

伏見宮博義王殿下

【吳電報】吳鎭守府付を命ぜられたる伏見宮海軍中尉博義王殿下には御付武官其他を隨へさせられ九日午後四時四十七分吳御著在原旅館に成らせられ御宿泊十日は吳鎭守府に成らせられ村上長官以下幕僚の拜謁を受させられたり殿下には今後水雷術御研究の御希望あらせらるゝに依り福田防備隊司令官の下に在りて御勤務あらせらるゝ事となり十日は鎭守府より防備隊に成らせられ司令官福田少將以下の拜謁を受けさせられ執務與せられた時半佐原旅館に御歸還あらせられた尚殿下には福田少將の御指導の下に各潛水術の御研究を爲され行々は潛水艦に御乘込なされ自ら潛水艦の御操縦を爲さる御考へなりと

海軍特命檢閱

九月上旬より

【東京電報】今秋舉行さるべき海軍特命檢閱は島村速雄大將以下全部にて二十三名が任命されたるが今回の特命檢閱は九月上旬より日本海に於て舉行の海軍大演習の豫定の下に於内聯合艦隊の出動前に於て第一第二兩艦隊の整備、兵裝並に艦内の軍規風紀振肅度合其他諸般の諸政に必要とせらるゝ所を精密に執行せらるべく來る九月二十六日より十日間與沖に於て舉行する事に決定されたり

少年監獄設備

約三十五萬圓の豫算計上

總督府當局の調査に依れば内地少年犯罪者は著しく減少し前年の五千八に比し約年減の傾向を示し居るに朝鮮は一般犯罪者と共に少年犯罪は年々增加し殊に少年監獄の設備なき爲め普通監獄に收容する結果却て惡癖者を增すのみなるを以て當局者は之れ等少年者を收容すべき少年監獄の新設を計畫し明十一年度の豫算に之れが經費として約三十五萬圓を計上せりと（東京電報）

破産法改正案

【東京電報】破産法改正案は近く閣議に提出の運びとなるべし

日郵運賃引下

【東京電報】日本郵船會社は其の經營に係る印度航路の綿絲綿布運賃を引下げ昨十日より之を實施したり

國境方面の警備

警官の勞苦と

笠井警察講習所教授談

警察講習所生徒朝鮮見學團一行と共に國境方面視察中なりし同所教授笠井英一氏は語りて曰く

一行は義州から鴨綠江岸に沿ふて七里の路を午前四時から正午十二時頃までかゝつて降雨の中を國境勤務の警察官と間島の行程を執つて具さに視察したのであつたが始めてこれに依つて如何に同方面の警察官が困苦に堪へて如何に職務の爲めとは云へ其の勤務振りには全く涙の下るを禁じ得なかつた位であるこれは罷免的に吾々警察に關係のある者として無く實に國民として之等警察官には滿腔の感謝を捧ぐるの義務があるであらうと考へる現在なほ[illegible]身命の危險と相對して[illegible]缺乏を忍び然も一絲亂れず然として趣味もなく慰安もなき無味寂寞たる場所に[illegible]訓練の正しく行き屆いて居る事と又緊張味を帶びて居る事は朝鮮警察官の特色と見る事が出來るであらう此の點は總督府警務當局の努力を多としなければならぬ朝鮮の治安を現に今日の所まで平穩に維持し得た一半の理由は警察官の規律訓練の改好な事にあらねばならぬ事であらう

又國境問題は大いに國民の研究しなければならぬ事である我國人には殆ど國境の何物たるかを知らぬ者も多いが防備に且つ多くの者が知らねばならぬ事であると同時に吾々國民は其國境防備の任にある警官の勞苦を多とせねばならぬ。

明年豫算

林課長上京

總督府十一年度豫算案は査定終了後財計課に於て集計中なりしが最近出來せるを以て總督政務總監の査閱を經て愈大藏省に提出する事となれるを以て十一日朝林總督府財計課長は豫算案を携帶東上せり

水野總監訓示

京城中學校に於て開催中なる小學校教員講習會は十一日終了式を舉行するを以て水野政務總監列席し一場の訓示を爲したり

市外電車問題

會社側の態度

京城電氣會社の市外電車延長敷設問題は來る十三日市外線關係者の市民大會を開くべしと傚し運動中の由なるが今本問題に對する京城電氣會社幹部の意向は大體左の如し

市外線は會社に於ても頗る厄介なるものにて收支計算上より云へば勿論引合はざるも市勢發展の爲め先づ交通機關を延長し郊外との連絡を容易ならしめば自然郊外の發展に貢獻する所あらんと思ひ敢て犧牲を拂ひ居れるに今回龍山の區間撤廢を好機とし郊外各線迄も均一制にせよと云ふは到底會社の忍び能はざる所なり麻浦線の如きは現在[illegible]

米大學長一行

十日朝來城

滿鐵が鞍山站製鐵所計畫設計の爲め今回臨時招聘せる米國ミネソタ大學採鑛科學長アールアップルビー氏以下五名及帝國冶金界の泰斗神田、廣田兩博士同社[illegible]育支店長田村氏本社地質調査所[illegible]係次長村上兩氏の一行十一名は十日夕鞍山站製鐵所の調査を了へ入城朝鮮ホテルに投宿したが一行の村上博士は語る

『今回の調査が鞍山站鐵鑛の資源調査の如く傳へられたが全く誤ではなく製鐵所計畫が最大の目的で約五十日間の短期間に大規模の製鐵所の設計を視察したので毎朝六時から總出の調査をしたが其等手助は學長一行が歸國の上で詳細に結合した上設計書が廻附されるので其設計に就ては或は經濟問題中諸種の事情の爲め未だ決定して居ない、尚一行中のエモンズ氏は石炭に關する造詣深く撫順炭坑の事業方法の視察をして貰つたが幾分改良すべき點がある』と尚ほ一行は十日は京城秘苑其他を見物し十二日朝下關經由京都二泊の上東上日光觀光の上歸國すべしと

高警事務講習

十八日より

京畿道警察部に於て管内各警察署高等係主任並に京城各署の警部補以上に對して施行する高等警察事務講習會は來る十八日より二十三日迄五日間毎日午前八時より午後三時迄開催さるゝに決定せらるゝが講師は此種講習會と[illegible]

社會教化講演

京城赤十字社に於ける社會教化事業研究會にては十日午後八時より同所に例會を開き目下來城中の文部省督學官棚橋源太郎氏に依頼して『社會教化事業に就て』と題し現在東京に於ける社會教化事業の實況に就て同氏の有益なる講演を聽き同十時半頃解散せるが來聽者頗る多かりし

府廳舍增築

計畫

京城府廳舍は既に早くより狹隘を告げ既々擴張工事を施したるも尚充分ならず依つて第一課室の廣狹に更に建坪三十坪平家事務室を增築すべく目下設計中にして建築費三千四五百圓の豫定なり尚此の外近く充分なる擴張の計畫本府に於て進行中なるもの、如し

出港税と擔保

朝鮮より内地へ差出す郵便物中或種の物は出港税に對する擔保を提供して徵税の猶豫又は免除を爲し得る規則なりしが之等は郵便物一個毎に金庫に供託して其受領證を郵便局に差出すことを要する爲め内地と取引頻繁なる商店の如きは其手數少なからざりしが今回出港税擔保を金庫に供託し置けば出港税額が其供託金額に達するまでは郵便物差出しの時一々出港税の擔保を金庫に供託するの手數を省き得ることゝなりたれば取引上多大の便利を得る譯なり

通信吏員配屬

遞信[illegible]吏員養成所に於て[illegible]

稻作と浮塵子

速に驅除せよ

浮塵子は『よこばい』又は小糠虫等の別名ある小虫にして其稻作に及ぼす害の甚大なることは内地に於ても屢見る所にして京畿道に於ても大正元年には漢江以南の諸郡に於て著しく其發生を見當時在來稻種の如きは收穫皆無の慘狀を呈したる所あり近くは昨年南鮮諸道に於ては之が爲大に米の減收を見たる例あり

殊に本年は

移植後の天候陰晴常ならずして浮塵子發生の虞あり而も今後稻の出穗期前後は最も注意を要する時期なり依つて此際官民一層の注意を拂ひ些少にてもこれが發生の徵候を見たならば敏速に驅除の措置を講じ被害を未然に防止すること肝要なり尚浮塵子は大正二年一月府令第一號「害蟲驅除豫防規則」に依り之が驅除豫防を怠りたる者は相當の制裁を[illegible]

傳染病流行の兆

[illegible]及べりと

[illegible]月十日より向ふ十日間武德殿に於て土用稽古を開催する事に決定したり

最善の方法

考案中なり一貨車に三百袋を積むものとせば一車三百袋に付六百圓の減量[illegible]これは擬日報道せし所なれば一千五百萬枚の麻袋を要し之に一ヶ年五萬貨車を通すとなれば[illegible]上撤廢實行の曉に至らばす一枚金二十錢と見積りて換算すれば三千萬[illegible]特定運賃一貨車三百六十圓[illegible]十二萬四千餘圓となり袋代[illegible]

然るに朝鮮に於ける主要物産たる米穀の包裝に叺を廢し麻袋を[illegible]輸出せしむるの可否得失に就ては[illegible]是れ亦經濟上大いに研究すべき餘地あるもの、如く[illegible]

麻袋廢止利益

勿論年額三百廿五萬圓を捻出す[illegible]

太平洋會議と日本

日英米同盟の議

山縣五十雄

太平洋會議が我國を壓迫せんが爲に提議されたものでは無く英國が我國の利益の爲めに提議せる理由は此三角同盟の爲にあることは本論の初めに當りて余が既に述べたところであるが果然米紙所載の紐育電報は此意見を確めるやうである、其電報に曰く『目下關係國間に進行中の意見交換は日英米間に三角同盟を作るべく英國の希望に基くものなる由判明せり、茲に英國が豫備會議開催について米國に提議せる理由は此三角同盟につき諒解を得おかんためなりと』

日英米三角同盟の議は決して近頃になつて始まつた考へではない。從來三國の識者間に屢々提出され議究された意見で、可能性のある議論である。それに對し英米の排日論者は所謂ABC同盟を主唱したこともあつた即ちAmerica Britain及びChinaの三國が同盟して日本を壓迫すべしといふ意見である。然しこの議論は到底實現さる、可能性を有たぬ、それは支那が餘りに貧弱で、支那と提携する事は英米兩國が大なる犠牲を拂ふことになる故である。然しながら日英米の三角同盟は三國均等に利益を生じ得べきのみならず、軍備縮小、太平洋及び極東諸問題の圓滿なる解決、世界平和の維持等に多大なる貢獻を爲し得るは明かであるから、三國の代表者が誠意と交讓的態度とを以て協議するならば之を成立せしむることが出來やう、願はくは來るべき太平洋會議がこれを實現するに到らんことを

然しこゝに此理想の實現を困難ならしむる一の難關がある。それは米國は決して舊世界即ち歐亞の事に關係すべからず、歐亞の何國とも攻守同盟を結ぶが如き事あるべからずとの初代大統領ワシントンの遺訓が今尚ほ強く米國人の心を支配して居る事である。ウイルソンの國際聯盟が不評判で米國が之に加はる事を否んだのも亦これが爲である。されば ハーヂング氏の政府が此傳來的思想を緩和し、世界平和の爲めに日英米三角同盟を結ぶの必要を米國人に覺らしめ得るや否やは一の大なる疑問である

こともかく來るべき太平洋會議は我國にとり一部の悲觀論者の考ふる如き困難でない事だけは明かである、否、屢述べたる如く我國の世界的位置を安固ならしむる絕好の機會である。此機會を善用し得ると否とは一に我政府の手腕と我國民の覺悟如何にあるのである

各驛貨物發著

第一位は仁川

朝鮮線各驛中貨物發著數は何驛が一番多いかと調べて見れば大體の順序が知られる、今大正九年度の統計に就ていふと發送では仁川が首位を占め其一日平均が五百十九噸を示して居る。之れは坂峴の分も包含された數字である、次は釜山草梁の三百九十噸、新義州荷扱所の三百二十五噸、鎭南浦二百五十五噸、平壤二百十六噸、南大門二百十一噸の順序であつて大邱、群山、清津、木浦、大田等は何れも六十噸乃至二百噸未滿である更に到著數を見ると南大門の七百十一噸を最とし平壤六百六十噸之に亞ぎ龍山六百二十七噸鎭南浦五百三十六噸釜山草梁五百三十四噸大邱三百十一噸元山二百五十七噸群山二百八噸の順序にして以下は總て三百噸まで新義州、大田、清津、木浦等其内の主なるものである

大連信託今期

一割六分配當可決

大連信託株式會社本期は財界の不況なるに拘らず徐々に社運を挽回し新に一千圓を積立會五口を組織し貸付金の整理を爲す事其の改善に努めたる結果新規法人所得税七千百餘圓納税の義務を果し尚相當純益金を舉げたるが其損益勘定左の如し

當期純益金	三九、三二二、四九
前期繰越金	一〇、七六三、五二
合計	五〇、〇七六、〇一

有益分案

法定積立金	三、五〇〇、〇〇
命令積立金	三、五〇〇、〇〇
社員退職手當金	二、〇〇〇、〇〇
株主配當（一割六分）	一〇、〇〇〇、〇〇
役員賞與金	七、〇〇〇、〇〇
後期繰越金	一四、〇七六、〇一

大庭將軍訓示

朝鮮軍司令官大庭大將は龍山各隊に在る見習士官及士官候補生約二十名を十日午後六時官邸に召集し懇篤なる訓示ありたる後官邸の内部を開放せしめ茶菓の饗應あり尚翌十一日午前八時一同を衛戍監獄に案内し該建築及室内の構造等につき和田得失教官の詳說し軍士上に及ぼす教育的の說明を與へ將來士官の資料に供する處ありたりと

曾我府尹赴任期

新任木浦府尹曾我[illegible]氏は前任地深川仁川府尹來る十五日赴任の途次入京の筈なるを以て十六[illegible]

拓殖局長出張

【東京電報】十日附にて左の如く發表ありたり

拓殖局長官　川村竹治

拓殖局書記官　得能佳吉

支那關東州及朝鮮へ出張を命ず

元知事送別宴

【香川特電】元前江原道知事の送別會は十一日淡路屋にて開かる、筈なり尚出發は十四日頃なる由

司令官晩餐會

大庭司令官は今回京城府尹より[illegible]南道知事に榮轉せる[illegible]十二日午後六時三十分官邸に招待し晩餐會を催ふすべし

[illegible]日京城に於て[illegible]八日午前十時南大門驛發列車にて家族帶同赴任の途に上るべし

李氏東拓囑託

全羅北道知事李軫鎬氏は今回拓殖會社囑託として入社することゝなり近く同本社に於て[illegible]べしと而して北[illegible]なるべき名あるが大抵毎日定時勤務なさざれば同氏も或は毎日出勤せざるべしと云ふ

人事消息

▲志賀大佐（步七九隊長）今回[illegible]等に敍せらる

▲志賀大尉（工兵二十大隊附）工兵學校へ派遣中の處十日歸隊

▲田村半三氏（滿鐵ニユーヨーク[illegible]社長）同じく十日夜入城朝鮮ホテルへ

▲渡邊勝三郎氏（[illegible]長）一行十名十一日朝[illegible]へ向け出發

▲瀧川卓敏氏（仁川[illegible]）十日夜入城[illegible]旅館へ

▲大谷正之助氏（[illegible]）十一日朝入城

▲笠井英一氏（東京警察講習所教授）十日夜入城天眞樓へ

▲後藤狂夫氏（同上）

▲坂口喜助氏（[illegible]）十一日朝入城天眞樓へ

寸鐵

たしかイギリスあたりの俚諺に『[illegible]』といふのがある▲その意味は深い▲實力のないもの經驗のないものが雄威を纏つて虛勢を張はんとしても破綻をまぬがれぬ▲道德的低能漢が士顏をして跋扈して居るところには必らず醜態の習ひである▲朝鮮[illegible]係なしといへども[illegible]事件の隊務調書を見ると眞に涙がこぼれて來る▲事件は東京市に限られて居るのだがその行爲の社會風教に及ぼすところ決して一地方の問題ではない▲[illegible]としてはおけぬ▲綱紀問題はつしか泣き寢入りの態だが[illegible]的に見た日本は實をいへば思想問題だの太平洋問題だのを論じられる身分ではないかも知れぬ▲封建遺習の道德、[illegible]の教育、アナクロニズムの主[illegible]的愛國心▲さういつた[illegible]る何にものかの結果が終に忌むべき破廉恥漢を出だす[illegible]思へばこれ正しく現實の暴露である▲軍備は外に對する[illegible]ある▲自我を失ひ道德を失ひ[illegible]的寶刀を失つた國家は空[illegible]同然ベタンコちや▲笑ひごとやない

松井博士講演會

一、講師　内務省警保局長 警察講習所長　松井茂博士

一、演題　警察の世界的趨勢

一、期日　八月十六日午後二時

一、會場　京城公會堂

主催　京城日報社　每日申報社

天氣豫報

十一日[illegible]濟州島[illegible]は本州西部[illegible]半島中部に其先端を現し夫より滿洲方面に至るに從うて氣壓[illegible]なる大風は漸減しつゝあり而して[illegible]北方に在りて[illegible]

…多獅に引を行はんが爲沿線及び郡西に於て買付けたる貨物を大連埠頭に發送し或は大連埠頭の貨物を買出し輸送する事る等を急務とし決議せしが右協議は西村殖産局長の手を經て關東廳へ請願の筈なり

◇營口汽船定期航路開始 營口め此間時々臨時船をも仕立て居りしも未だ定期とするに及ばず苦心中なりしが今回千早丸及び射水丸の二隻を傭船し左の如く定めたり尚八月中安東航路には臨時船として二十一日射水丸十二日、日東丸二十…

…で築堤既設しく備消し管に日本町方面其他低窪地は出水の爲を受け支那泥家屋の倒壞せるもの多かりき觀測所の報によれば十…後七時四十分より降雨八時五分に至りて止み更に同九時五十三分より暴風雨と變じ八日朝八時…昨日迄の雨量は實に五百…斗八升六合に達せり雨期は大抵三十日と知らる・も一定せず大正七年は五月二十三日より八月…

中鮮銀行設立問題の其後

近く◇◇◇◇長官訪問か

…三氏が上京し…金を得んとする方針であつたが滿洲今日の事情はそれよりも寧ろ日支合辦の銀行として經營する方が有利であり奉天安東營口開原大連等の支店にて相當な金を必要とせないと云ふので既に松岡靜彦氏は滿洲開原等の支那人間に遊說して資金人賛成人等の取纏めに盡力し又安東方面は去る八年末より計畫されて居…し其の經過を進め銀行創立の運成を期する筈である(奉天)

貯水取入工事

【安東縣】…滿鐵安東電燈營業所…

多獅島築港趣意書

期成同盟會發起人(投)【上】

【安東縣】安東新義州の有志は多獅島築港の急務なるを認め之に多獅島築港期成同盟會の組織成りたるが今回發起人等は同時に左の趣旨書を發表せり

交通の便否は貿易の消長と關係し貿易の消長は直に其の都市の盛衰に影響する事は贅言を俟たざる處にして安東及び新義州の繁榮を策するに於ては鐵道の運輸の外に不凍港としての商港を必要とし殊に鴨綠江河口の水路不良なる爲め吃水十尺以上の大船巨舶を通航せしむる事困難なるのみならず冬期約五ヶ月間は結氷の爲め船舶の交通をも杜絶するの狀況なるを以て是非其他に適當なる地點を選擇して築港せざるべからずとの聲高く安東開港當時明治四十年の頃より安東に駐劄したる陸軍運輸部出張所に於ては前後三年間之に關し實地の調査と研究とを遂げ漸く多獅島の有望なるを發見され市民も又大に力を得頗りに之が實現を希望したる次第なりしが偶歐洲の戰亂に會し海運界に著しき異狀を來し船腹の不足は運賃の暴騰を招ぎ陸路鐵道輸送の却つて有利なるを思はしめ自然本港築港の聲も低くなり日本郵便、大阪商船等の定期船舶の出入も杜絶し纔かに朝鮮郵船の沿岸定期により其の命脈を保つの狀態に陷りたり

然るに戰爭終熄の後財界大に動搖を來し海運界の形勢は頓に逆轉し運賃の暴落は船腹の價格を激減し貿易の不振は船腹に過剩を生じ日を追ふて經濟の困難を感ずる結果遂に運賃を遞減して競爭を試みるの餘儀なきに到れり之れが爲めに今日に於ては陸運に比し海運の有利なるを認ゆるこ同時に安東新義州として は漸く戰爭中に贏ち得たる商權を再び大連營口の二港に奪はるゝの悲運に遭遇したる次第なるが其の悲因する處は依然として港灣設備の關係に外ならず

茲に於てか戰前の狀況を追憶し當時陸軍輸送武官の發表したる意見等を閱讀するに明確に左の一策を發明せり

河口水路の浚渫は到底流下する砂礫に對し到底其の完成を持續す能はざるのみならず寧ろ其の失費は餘船其他による失費よりも大なるものあるべく且つ冬季の結氷は依然として免るゝ能はざるべし修ひ(イ)少海面に棧橋を架設するか(ロ)獅子島小多獅島間を埋立小多獅島に棧橋を架設するか(ハ)獅子島より小多獅島を經て多獅島に至る間を埋立て多獅島に棧橋を架設するか

此の三案を選ぶの外なしこし、第一第二の兩案は經費を節約し得るに止まり附近の水路狹く且つ附近一帶の海岸及び海面は淺くして多數船舶の輻湊に適せずするを以て堅牢なる棧橋を架設するも永く船舶の衝擊に堪ふるや否や頗る疑問たるのみならず棧橋陸地間の連絡は結氷時期に於て浮氷及び冰により損壞を免れざるべし要するに不可能なるを免れざるべく築港としての價値を有するは唯多獅島の一あるのみ

平南地方の機業

亢羅と紬とは道內の特產物 生產の增加品質の改善著し

平安南道 井川理事官談

【平壤】平安南道は古來織物製造の素地を有し遠く數百年前より之に相當の發達をなせり現に養蠶業が數百年前に發達せしことは百年二百年前の桑樹が江東順川德川孟山の諸郡に主として

大同江沿岸

に於て今尚巨然として繁茂せるに徵しても明かにして隨つて生絲を製し絹織物を製織せしは亦當然なり又順川、江西、大同中和地方は古來綿花を產し陽德孟山殷山地方は大麻を產し之を紡績し製麻して織物となせしは遠く古來よりの家庭の手工業なりしなり就中絹織物即ち亢羅及び紬は本道の特產にして道內の需用に供する外尙他道に販賣せられ安州亢羅德川亢羅などの名稱(卽ち安州又は德川產なる事を稱す)を以て市場に取引せられ

名產の名を

擅せり而して織物業を通じて大正九年中本道の織物產額は二百〇五萬圓に達し其の各種の織物の狀況は左の如し

(一)絹織 絹織は亢羅、生紬、明紬、官紗等其の主なるものにして亢羅は順川德川の二郡多く產し孟山价川成川の諸郡之に次ぐ又生紬明紬は价川順川の二郡が本場にして安州陽德中和等之に亞ぐ官紗は平壤の特產にして六年前の頃より支那輸入の官紗に對抗して平壤に於て創始せられ漸次發展の域に進みつゝあり各種絹布の產額は約五十三萬圓に達し就中官紗は京城を始め北部地方に販路擴張せられ平壤に於ては四ヶ所の工場を有するに至れり

(二)綿布 綿布、綿木、中木、水木、斑布等其の主なるものにして龍岡、江西の二郡を主產地とし大同中和平原安州价川等之に次ぐ其の產額百二十七萬圓を算し此の約六割は本道內に於て消費し約四割は平安北道及咸鏡南北道に移出せらる

(三)麻布 麻布は山地地方の特產にして何れも太地物を製し品質未だ優秀と云ふ得ざるも本道の外平安北道黃海道に移出せられ產額約二十五萬圓に達す近來陽德郡に於ては同業組合を組織し製品の改良品位の一定を圖り現に丈尺の如きは殆んど一定せられたり

以上は本道內生產の概況なるが此上に尙ほ內地及支那の輸入少からず其の道內の輸移入は寧ろ仁川又は京城邊より任意に搬入さるゝが故に其の數量は之を調査するの途なきも

朝鮮全体の

輸移入の數は各稅關を通じて內地より二千六百八十萬圓支那より二百六十五萬圓の多額に達せるを見れば鮮內に於ていかに生產の餘地多きを知るに足る。本道に於ては曩に勸業設備として道立機業講習所を設け道內製產品の改良或は試驗研究の事に任ぜしめ製絲傳習會を開きて原料生絲の改良を圖り平壤改良紬業組合に補助費を支給し共同設備の完備を圖らしめ又价川德川新倉面の機業組合に補助費を支給して改良

機具の普及

及生產の增加を促し又陽德郡麻織組合に補助費を支給し專修技術員を設けしめ組合事業の遂行に努むると道內生產の增殖と改良とに努めしが品質は近時著しく改良せられ數年前の製品に比すれば數等の改良を見るに至り現に常に注文を絕たざる狀況にて改良機具の如きは平壤の機械商店に於て製作するに至り改良機具の普及は製織の改良を示し又製造も漸次增加せるも社會の進步に伴へ

併も優良品

の賣行多きが故に製絲の需用に伴はざる事遙かに遠し以上の狀況なるにより生產增加の方法に就き平壤地方に於て織機を使用する工場の設置は既に時機到來せるものと信ぜらる以上多少にても事業家の參考となるを得ば幸甚

自己救濟の方途

仁川仲買人組合 手數料分配率變更要求

【仁川】仁川米豆取引所仲買人組合總會は八月八日午後七時開催し同仲買人に取つて當面の問題たるべき財界の結果に依る營業不振の招來は免るべからざる必然的のものなるを以て彌ひ手數料の分配率を變更して

自衛の途を

講ずるの必要ありとし之に關して協議する處あり元來仁取仲買人は廿五名を以て適度の定員と認められつゝありしが最近事件に關聯して營業を取消され或は廢業せる者等四五名を算し多少の缺員を生じたりしも今回一擧十名の新仲買を認可されたるに就ては仲買彩多に過ぎ共存共榮の實を擧ぐる事至難なるのみならず從來

沈衰の市場

に在つて完全なる營業を持續する能はざる窮境の狀況に在りしに更に新仲買の增加を見るに於ては共倒れの悲運を招くべきは當然の歸結なりし茲に之が自己救濟の策を建つるの必要に迫られたるものなり是を以て仲買組合では從來の取引所仲買の徵收する手數料分配率に

改正を加へ

現在米價二十圓に對して現米七圓を徵收し內三圓を取引所四圓を仲買にやるを仲買に一圓を增して五圓對二圓の割合たらしむる事とし同時に月仕舞五圓の內一圓五十錢對三圓五十錢を仲買に五十錢を增加して四圓對一圓に增額せん事を取引所に對し陳情し併せて其筋へも夫々仲買の業務狀態を具陳して此の手數料引上げに就て懇願する筈なり

木材取引旺盛

【安東縣】去る八月一日より六日に至る六日間採木公司にて擧行したる原木の取引は約五百臺に上りて其の價格は五十四萬五千圓の多數に達したり昨今雨天打續きたる爲め漕船輸送意の如くならざれば自然客脚鈍きも天候の回復と同時に木材取引は常に活氣を呈すべし

仁川普通校

新築方針決定

【仁川】仁川公立普通學校の校舍は頗る軒傾き危險を生じたる爲め大正十年度に於て之が新築の計畫を起り十四萬圓の巨費を投じて完全なる煉瓦二階建の校舍を新築する事となり既に設計書も完成したるが之が資金調達の上に就いて多大の苦心を重ねたる結果大體に於て方針決定を見たり

重役連の總辭職

馬山自動車組合 爭奪の歸結如何

【馬山】馬山自動車組合は昨年馬山間及市內の自動車營業を經營しつゝある四五十人ばかりの組合である最初同組合の組織された時は財界好況の爲に常に滿員にて收入も多かつたが同組合は開業以來不時の災厄を招くこと多く爲に折角の收入も其方へ殺がれて缺損を免れず加ふるに內部は常に紛亂し賬簿等の整理も不明の廉多かつたが何分にも馬山の紳士紳商とも言はる・內鮮人の組織なれば萬事

大殿樣振りで

改革もせらるの勇氣なく禍根は其當時に於て容易に拔くべくも見えず漸く株主不平の聲大ならんとする折柄財界は不況に入りて乘客漸減し相當整理ある營業者さへ經營難を絕叫する際同組合は忽ち進退維谷まるの窮難に陷り一時解散說さへ傳はりしが其間に紳士ありて晉州自動車會社との

合同を主唱し

何にも知らぬ重役連は悉々同地に驅せ參じて交涉する處あつたが折合はず整頓るに組合側は此際多少の利の條件あるも晉州と合併する利益を思ひ其交涉を急ぎ居る…

臨時總會召集

…するに至つた之を見た重役側は面に株式を買占して過半數を占む(?)…

改革派側より

臨時總會の要求を受けては如何ともする事は出來ず…爭奪の結果は…

左の如し

三萬圓 有志者の寄附
一萬圓 十年度地方費補助
二萬圓 同上補助豫定
三萬圓 十年度國庫補助
二萬圓 學校費特別賦課
九萬圓 學校費追徵

くさする事となり之に依つて夫れ夫れ運動を試むべしと而して有志寄附三萬圓中既に二萬六千圓の醵金あり起債三萬圓は五ヶ年償還の豫定を以て行ふ筈なりと云ふ十日午前十時よりは府樓上に於て學校協議會を開き之等の件に就いて協議する處ありたり

長唄會

仁川に生れようこする 近く師匠を招ぶ

山澤さんが專務理事格

【仁川】義太夫宜し謡曲よろし筑前琵琶宜しくで仁川に相當の流行はあるが未だ長唄會なるものがない、それは此の趣味に耽溺味を有する者に取つては物足らぬ事に違ひない仁川にも長唄の師匠の一人位は居つても宜しい譯てそれは大きな意味で仁川の繁榮にもなること意氣込みで近く長唄會が生れる事になつた

此話

が出たのは九日の夜の稅關長歡迎會の宴席で打ち興じた趣味の面々が是非にくさ一もニもなく纏めて了つたと云ふのでその常任幹事には河野さんに吉田さんが當る事となつて居る北道の

達人

として知られた山澤さんは先づ專務理事の位置を据ゑて大に前途發展に努力しようと着手しつゝありこのとであるが此盤根に同人が果して師匠の組合を臨發し得るや否やこれ亦大いに疑問であるこ一般は注視しつゝある

永住

の方法を講ずる若ごさ云ふ永野さんの歡迎會の席上で纏つた因緣があるだけ稅關長が此の會の爲に中心の一員たるべきは勿論の話であるそうだ、

仁川は多事多望

事業漸く其緒に就く

それを振り捨て、去るに忍びない……

京城府尹に榮轉せる吉松憲郎氏語る

【仁川】仁川の將來は中々に多事且つ多望であるといはねばならぬ、殊に種々の事業は今や漸く其緒に就いた云ふべき秋に際して此處を去らねばならぬのは洵に殘念で堪へ難い思ひがする、顧みれば仁川の設備も難問題とした所謂三大問題も築港も完成し今や公設運動場の建設も仁川神社の改築も愈々成り更に問題の公會堂の建設の運びに至つた事は

總ての計畫

…

仁川の將來

には猶ほ多くの事業が殘されて居る仁川の水道問題の移管問題も近きに解決を見る事とならうが今日之が研究は十分にして計畫なども先づ理想的立案を施したいと思ふて居たが此の機會を待たずして去るのは誠に堪へない次第である人は自己の立案した計畫に向つて多大の興味を持つもので反對に前任者の

計畫などは

比較的に繼承難が伴ふものである。此の意味に於て現在計畫中にして尙中途にして變更せらるゝの恐れなきにしもあらずであるが仁川としてやまない一事は由來高の勢に於ける管理…

競賣を以て

…

公園施設は

此處を中心に餘裕の宏壯なる家屋とは到底之の他に求むる事の出來ない優秀のものである仁川府の陸地に於ける…

仁川は

實に堪難い

…してまるのは返すくも忍び難い感がある

皇太子殿下の御歸朝を

祝ぎまつる釜山

官民合同の祝賀會 其他の催しもの準備中

【釜山】皇太子殿下の御歸朝も愈々迫つて來たにつき釜山府に於ては十日午後一時より釜山府廳に於て多數參集の上皇太子殿下御歸朝奉祝賀會の協議會を催した結果左の如く決定せり

協議の結果

九月四日午前十時を期し龍頭山上の廣場に於て官民合同の祝賀會を開催し市內各銀行會社商店等一般休業し各町は祝賀の裝飾を施し花電燈をこらし…

…各工場に於ては…を吹奏する事

…

夏休み中の一般家庭生活

△鎭南浦に於ける特殊の一般家庭生活として別に見るべきものはないが唯南浦は全鮮中生活の樂土で文あつて馬山と同じく冬は暖かく夏は涼しく如何なる酷暑の時でも九十度以上に昇るやうなこは殆ど多くない

△多島海の翠巒を如く萬頃一碧の水に浸み晉…

△…海水浴場がある男女老若の別なく賑はつてあるが何うも水が奇麗でないので他の海水浴場に比べると聊か見劣りがする、夜の散策としては地方のこととて市中には別にさう云つて行く人の眼を慰く程の納涼的情調なく唯商業學校前の子供角力が佳變もなく人氣を呼んで居る位のものである(不節)

仁川の兩問題

可決さる 近く實行に着手

【仁川】仁川市街地調査會設置に關する件並に町里洞代表設置の件に就ては既に開催の府協議會に於て委員附託となれるが九日午前十時府樓上第二會議室に於て委員會開催協議の結果兩案とも可決近く實行の運びに至るべし

道勢展覽會協議

【今壤】平安南道にては十日午前十一時より道廳會議室に於て道勢展覽會に關し委員會を開き協議するところありたり

滿鐵の社宅建築

【安東縣】安東縣山手町八十番地長屋附近に新築せらるべき乙丙社宅五十二戶は去る三日本社に於て工事の請負入札をなしたるが開札の結果約廿一萬圓にて長谷川組の手中に落ちたり不日天候回復次第工事に着手すべしと

地方集會

◎稅關長歡迎 既報の如く鄭川ウ(?)…稅關長歡迎會は九日午後七時八阪樓に於て開催されたるが…

地方人事

△伊藤道一氏(大田郡守) 八月八日…
△德永熊太郎氏(東京帝大文學科在學、朝鮮民情視察として…)
△…(大田)…

ゴシップ

【平壤】米價は昨今二十六圓臺を唱へて多小高上はしたが尙ほ客年騰時代の半額に過ぎない由來平壤地方は外米の如き安價なる米穀は全く需要がない、例年粟の如き一二車位は入荷するが全く賣行がないから其儘送還した…

眼科新藥直治水は、進步せる學理を基礎として、幾多の實驗を重ねたる、現代最新の眼病良藥である。

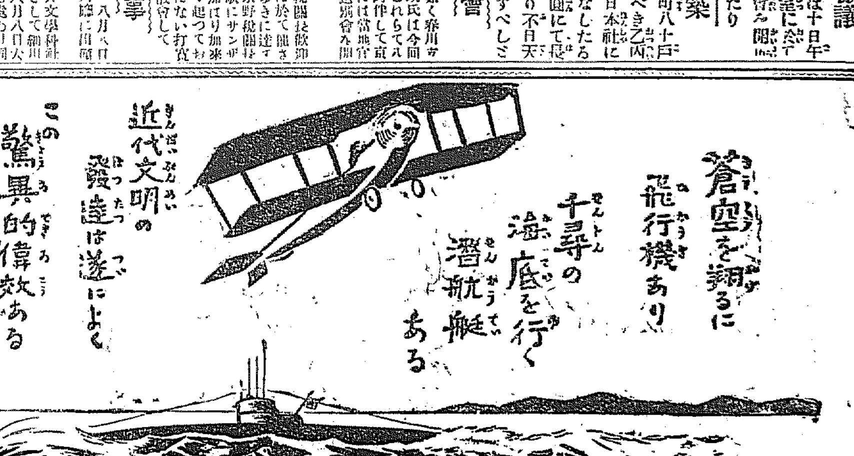
主效
◎トラホーム ◎やに目 ◎雪目
◎はやり目 ◎うみ目 ◎ち目
◎かすみ目 ◎のぼせ目 ◎黑目

其他眼病諸症に特效あり、每日少量宛點眼すれば、眼病を豫防し視力を强くす。

定價 金二十錢、金三十錢、金五十錢

製劑本舖 東京 大阪 丹平商會藥房

◎賣捌は全國各藥店にあり



父倍造ニ告グ
祖母こまつ儀永々病氣ノ處藥石効ナク大正十年八月一日午後九時三十分死去致サレ候
兵庫縣武庫郡御影町石屋
本木村方ニテ 木村忠一郎

神經衰弱・不眠症特效
カルモチン
持久する胃障害習慣性副作用を呈せざる優秀なる鎭靜劑として神經衰弱。ヒステリー。神經性不眠に廣く處方せらる
粉末及錠劑あり說明書郵呈
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

熱血男子ウイリアム・フアーナム氏主演
フオツクス社會社傑作
感動的大映畫 勝利者 八卷
十二日より
悲劇 日活京都派 嵐山花五郎 全一卷
日活京都派 大久保 頓智譚 全四卷
日活東京派 怖ろしたる女 全四卷
其他 實寫滑稽
大正館

謹告
今回私共時代の進展に促かされ從來の營業方針に大刷新を加へ松中合名會社を組織し御賣部及小賣部を分離し大に御得意先の御便利を圖り可申候間不相變御愛顧御引立の程奉願候
大正十年八月
龍山元町二丁目
松中合名會社
社長 城松太郎
同 中谷穗次郎
同 口武藏
同 山內…郎

金牌受領
木梅香油
髮結ひ香油
(三)…

蟬取り（十一日午後西大門小學校庭にて）

内鮮兒童合同の幼稚園を設立
愛國婦人會の社會事業として 十日の役員會で決定した

既報の如く京城愛國婦人會本部では十日午後三時より東京博物館長棚橋源太郎氏の社會教化事業の講演會が開かれ會上には水野總監夫人其他役員夫人多數の來聽あり、四時半一先づ閉會されたが、終了後

同會では 尚引續き、大橋主幹、相談役菊山總督府會計課長など列席の上今秋十月上旬を期して開會の筈である第四回愛婦總會に就ての準備、尚度々傳へられてる今秋來鮮の下田會長の歡迎其の他の外愛婦としての

社會事業 引いては同會會員の擴募方法等につき種々打合せ會が開かれたが其の結果總會期は十月初めの始政紀念日を以て前回の通り昌德宮內にて行はる・事に內定、從つて

下田會長 の來鮮期も此の期にて九月末か十月初旬なるべく子爵夫人某理事も同行の由にて來鮮の上は京城本部に協議、鮮內各支部をも巡視せらる・筈、尚又朝鮮愛婦の社會事業に就ては先般來水野總監夫人、大橋主幹、其他役員夫人達によつて種々考究中の處、朝鮮在住の婦人として特殊の使命を感じ

內鮮融和 の見地から鮮人日鮮兒童合同の幼稚園を設立せらる・事になつた、而して此の事業に就ては既に各方面との協議もすみ十日の役員會議の結果初めて開明された處であるが近く夫々の委員の任命を見て具體化さる・筈、尚此の設立さるる

幼稚園の 規模は最初五十人若くは五十人位保育し得る簡易に於て着手せらる・筈、尚之に先に下田會長就任後の愛婦は面目を一新して各方面に於ける其の活動は世の趨勢と共に進んでゐるが今後の朝鮮愛婦の活動も又見るべきものが多いだらう

弟の私通を種に 娘の親を恐喝し
土地六百卅坪を捲上げた上 女を拘禁して暴行を加ふ
京城地方法院で公判開廷

高陽郡中面幾項里農業高田倩幸(二七)は數年前東拓の手を經て弟英一と共に渡鮮し爾來同地方の土地開拓に從事してゐたが最近弟英一が居里の權椿日次女點劍(一七)と私通し仕事も怠け勝ちな處から或日其の眞僞を確かめ、ならう事なら手を切らしてやらうと考へて英一を詰問したが結局不得要領に終つた處から今度は點劍を居宅に呼んで取り糺したるに點劍は事實を否認したので憤慨して

門扉を鎖し 外出不能ならしめ細繩で兩手を縛し不法監禁の上毆打したり頭髮を引拔いたり、足蹴に掛けると云ふ暴行を加へ乍ら詰問したので點劍は苦痛に堪ね兼ね爾來、小屋を暇ひ受て情交したと自白するや初めの意志を放擲し今度はそれを種に父親椿日を強請らんと直ちに椿日方に押掛け多數の物品を點劍が窃取し剩へ英一と情交し之が犯跡を晦まさんとした・と吹き耕其價額千圓以上となつたから詐欺的方法として政府から貸し下を受てゐる

國有未墾地 の開拓權利を讓渡せよ、聞かずんば告訴して親子共々監獄に投げ込んでやると恐喝し遂に六百卅坪使用權利を僅か十圓で讓渡する旨の意思表示をなさしめ證明書其他關係書類を受取つた事實が暴露し水野檢事取調べ中であつたが九日京城地方法院に起訴され十日午前十時から大谷裁判長の係りで公判が開廷されたが被告は不服で

傷害事件は 發端となつてゐるので裁判長は恐喝の點より詳細に審問する處あり木尾辯護士は被害者交子を證人として申請した結果事件は複雜となつて證人喚問は留保され公判續行期日未定で閉廷した

虎と鹿を置き去る

九日龍山警察署長室に入ると許鋼製の虎が鹿を足爪に摑み盛み伏せた鑑定價額四五十圓の珍品があつた這の珍品は數日前住所氏名不詳の內地人が路上にて擔ひ或る質屋に持運び入質せんとしたるに質屋にては之か怪しみ質金せざるより不詳內地人は其儘逃亡したので擔荷は持主に棄てられ處置に困つて警察に寄贈込んだものと判明

大公望溺る
滿潮で逃場を失つて

八月七日の日曜は仁川の海岸と云ふ海岸は殆ど釣の人を以て溢たる・有樣で潮時によく天氣に申分ないと云ふので竿を肩にして隨分釣つた連中も尠くなかつた、其日の午後七時頃である滿つべき潮も大方滿ちた頃ほひ朱安の入江に釣つた一群を離れた三名の鮮人は遠くのミヨで眼逸浸つて無心に釣つてるまに不逮顧りみると潮は一面に滿ち充ちて見歸る方向さへ見當が著かず辛ふじて二人の者は裸一つで助かつたが今一名は泳ぎの術も知らず遂に波に浚はれて行方不明になつた、總て九日午後三時消防隊は松林里北浦農場の西海岸の約二丁計りの沖合に漂着したので檢視調査した本人は仁川金谷里六十一番地經濟雜職人金錢主(三〇)で管見は外里の菩生金相圭氏である(仁川)

京城師範 臨海修學園
元山より【第四信】

◇朝の海水に浸て居るのは何とも言へぬ心靜かなものです。ピチャピチャと音をたて、おさる小さな波は太陽の光に水銀のやうな強い反射をかへして居ります。一概に海水浴場を越ねて向ふの波止場では出船を告ぐるモーターボートの音が海面に響き擴つてさながら激潮たる生の響きの如くその餘韻は波のあなたに消ねて行きます。

◇遙かなる島や岬の緑や青は濃く淡く霞んで見わます。つい其處の二隻の救助舟には鐵のやうな體をした船頭が悠るや舟をはだかつて居ります。その四五間先の船上に設けられた飛込臺には我が京師の健兒達が續々と照りつける日光に皮膚を曝して盛んに飛び込みの稽古をやつて居ります。

◇昨夕五時の汽車で來られた赤木校長も亦生徒と一緒に悠つて海水に入りさも痛快氣にニコニコして生徒の練習振を見て居られます。午後は十日許り前からこの港に投錨して居る佛國二等巡洋艦モントカルム號を艦長の快諾の下に見學することになりましたので一時半には特設棧橋まで出かけて行きました。

◇若手の荷揚場では鮮人の人夫が忙しげに立ち働いて居り沖ではモントカルムが黑煙をはいて私共の行くのを待つて居ります。しばらくするとランチが他の一隻を引張つて迎へに來て呉れました。私共を乘せたランチは非常な速さで走りもの、二十分と經たぬうちにモントカルムの左舷につけられました。甲板へのぼりますと親切な士官に案內されて急な鐵梯子を昇つたり降りたりして大きな砲を据ゑ附けてある室や妙な香のする炊事室等苦しい機關室等を隅から隅まで見てまわりました。

◇上甲板からは灣內一圓が隈なく見渡されます上甲板の一部には士官や水兵等が遠い旅の空の愁しさを慰むるためかフリュート、ラッパ、バイオリン等の靜かな合奏をやつて居ります。旅こそ違へ同じく生の旅の淺み入るやうな淋しさに堪ねて居る身は彼等の心根がそゞろに思ひやられて涙ぐましい氣にさへなります。見學が終ると再びランチに送られて歸つて參りましたが艦內の人々の極めて親切な態度は實に私共に好感を與へました。

犬と兎
高森春月

犬好きのお百姓爺さんがありました。飼つてゐた犬の名を小僧と言ひました。そのお百姓爺さんは兎も好きでした。それで兎も一匹飼つてゐました、その兎は箱の中に入れてありました。ある日山から一匹の狼が出てまゐりました。そして箱の中に入れて飼つてある兎を喰ひ殺さうとしました。其處へ小僧がやつて來ました。小僧は狼を見ると直ぐ狼に飛びついて噛合をはじめました。そして互に傷いて、双方死んでしまひました。お爺さんはどんなに悲しんだことでせう。まるで自分の孫が死にでもしたやうに、毎日泣いてばかりをりました。

ところがある日お爺さんが不思議な夢を見ました。小僧は尻尾を垂て、『私の魂が兎に乘りうつりました。あの兎を私と思つて可愛がつて下さい』と言つて夢から消わました。お爺さんは夢がさめると急いで兎の籠の傍へ行きました。すると兎は短い尻尾を振つて、ワン／＼と吠ました。

『お、小僧！』と言ひなりお爺さんは籠の戸を開け、中から飛びついて來た兎を抱上げて頰ずりしてやりました。兎は舌を出してお爺さんの頰玉をなめました。『お前は可哀想なことをしたね、俺はお前に別れてから、すつかり瘦せてしまつたよ。併しお前の魂がこの兎に乘りうつつて生き返つたやうに思ふ。さあお芋を上げるからこちらへおいで』と言つて立上り兎を下へ下しますと、兎は尻尾を振りながらお爺さんの後に從いて步きました。お爺さんは戸棚から芋を取出して、『ちん／＼だよ』と笑ひながら言ひますと、兎は小僧そつくりのちん／＼をしました。其處へかねて小僧と仲の悪い近所の黒猫がやつて來ました。兎はワン／＼と吠ながら、その黒猫に飛かゝりました。その樣子が小僧そつくりであつたので、黒猫はびつくりして逃げ出しました。『やはり、本當に小僧の魂が乘りうつつたのだ、でも不思議なことがあるものだ』

お爺さんは不思議に思ひながら、大層喜んで居りました。その評判が方々に傳はると、わざ／＼兎を見物に來る者もありましたが、兎は形こそ兎でありましたが、することなすこと、どう見ても犬でした。お爺さんはその兎を小僧同樣に可愛がつてやりました。兎はお爺さんの後から野良にも從いて行きました。外の犬と喧嘩もしました。たまには雞を追ひかけて、雞の飼主に打たれたこともありました。寢る時は籠の中には寢ないで、小僧の箱の中に入つて寢ました。魚の骨なども、ガリ／＼と音を立て、食ました。今もその兎はお爺さんの家に飼はれてゐます。名は小僧々々と呼ばれるやうになりました。ちよつと變つたお話でせう。(をはり)

夏季兒童保健衛生（五）
醫學博士 瀬川昌世氏談

(二)魚類と肉類、魚類は一般に小魚の方がその纖維が細かくて消化し易ひから子供の食物として適して居るがあまり煮過ぎない方が消化が良い、刺身なら湯を通じて遣うが好い、肉類は年のいかない子供にはあまり遣らない方がよい・若い雞の肉はよろしい(三)間食に付いての注意

間食は適當 に注意してやれば害がないのみならず空腹を緩和し食事の際暴食の危險を防ぐ事となる日本の食物は嵩ばつてる割合に營養價が非常に低いから直に滿腹するが又直に空腹を感ずる缺點がある之を補ふには是非適當な間食が必要である間食は子供には

一定の時間 即ち午後の三時頃に適當な分量をやつて決して腹一杯に食さしてはならぬキャラメル、ドロップ、豆などを絕ず口にして居る習慣の家庭がよくあるけれどもこの習慣は是非止めなければならないので夜晩く間食をする癖は子供に恐るべき急性

胃腸方答兒 の原因となることがある(四)親が先づ吟味をすること、子供に食物をやる前には必ず親が先づ吟味をすることを忘れてはならない中味の腐敗しているのを氣附ずやつてしまつてから後悔することがある冷藏庫に貯藏したものも時々腐敗したものをやる事がある

殊に牛乳等 は確めた後にやるが必要である(五)夜食は早くすまして腹一ぱい食させないこと、子供の夜食は殊に消化し良いものを選んで且つ腹一杯食させないやうにすること疫痢は夜食を餌腹食て寢冷への爲めに因つて起ることが甚だ多い(六)飲み水に就いて、夏子供は特に水をほしがるものである是れは冬よりも

汗の出方が 多いから適當に水を飲ませる事は差支ないがとかく水を飲み過ぎるから、親がよく氣をつけてやらなければならない井戸の水は必ず一度煮沸してから飲ませる事、生水は絕對に飲ませない方がよい、又生水を使用する場合

例へば果物 を洗つたり、刺身洗ひなど生の魚を處置する場合、或は食器を洗ふ時などは・特に注意しないと危險である、わざわざ避暑地に出掛けて赤痢チブスなどになるのは、多くはその不良な井戸の水から感染するものである、麥湯を冷し、番茶の冷したのなぞも、醱酵が早くて

腐敗し易い から長い貯藏に堪へない前日のものは飲ませないやうにしないと危險である(東京支局)

クラブ觀劇會
化粧料

化粧料として有名なるクラブ化粧品カテイ石鹸本舗中山太陽堂にては平素の愛顧に對し當地に於ける重なる得意先約八十餘名を十一日午後七時より京城劇場に招待して盛大なる觀劇會を催し尚同劇場に特製優良なる大緞帳一張を寄贈したり

一運動界

開城對仁川野球試合

開城松都高等普通學校野球部は夏期休暇を利用して鮮內各地に轉戰しつゝあるが過般來仁川濟に仁川漢勇軍と鬪つて二十對零のスコアーを殘し九日午後五時更に仁川運動場に於て仁川鐵十對零を以て勝てり(仁川)

芝居と活動寫眞

◇大正館 八月十二日より新映畫提供△實寫『空中飛行艇』△喜劇『長尻の客』△悲劇『大…』△…全八卷△…

◇喜樂館 八月十二日より新映畫提供△實寫『釣魚』△ニコ／\活劇『…』△…全二卷△新派悲劇『捕れたる女』全六卷

純お國女のお髪料として缺かされぬ高級煉香油

ホーカーマード

毛髪が思ふやうになる 純植物性美髪料

□塗けた心地よく雲毛を直す
□洗へばサッパリと落ちます
□芳香馥郁として惡臭を去る
□毛並揃へ水々しい艶を增す
定價四十五錢、六十錢、八十錢

ホーカー液 剃後に塗けて剃刀負を防ぐ 常に御愛用あれ 二十八錢 五十八錢 一圓十五錢

△全國到る處の小間物化粧品店藥店等に販賣す、若し品切の際は振替か切手にて直接本舗へ御注文を乞ふ(送費六錢)

ホーカー化粧品本舗 東京神田 堀越嘉太郎商店 振替東京一五六 電話神田一四三、一四四、一四五

家庭用 改良染料 登錄商標 みやこ染

◎家庭で染物が自由に出來る

みやこ染はどんな素人にも容易に糸、反物類を染らるゝ樣專門技師苦心の結果發明せし唯一の家庭染料にして絞り染に用ひて最も具合宜し

種類 紺、黒、赤、桃色、牡丹、黄、淺黄、萠黄其他十數色 ―新發賣 絹毛染專用―

小瓶(半反染) 大瓶(一反染) 斤入(十反染) の三種あり

右何れも 絞り染下繪用 青花 金十二錢

賣捌は到る處の藥店荒物店にあり 新聞名記入の上御申越の方へ染色見本進呈

新案くけ台付絞り染臺 定價金壹圓 送料四十五錢 どなたにもてがるにそまる

東京市日本橋區小舟町一丁目 家庭染料みやこ染本舗 かつらや染料店

みやこ染特約店 京城本町二丁目 山岸天佑堂 電話三七二番 振替京城二〇三番

釜山商店案內

洋酒・罐詰 糖粉・官煙 釜山 東 あづまや酒店 電話三五九番 振替京城三九〇番

福榮商會 酒精、燒酎 西貢米 碎米 大豆 砂糖 麥粉 釜山埋立新町

角野商店 洋鐵 鋼鐵 道船舶 建築 土木 材料其他工業諸器械附屬品商 釜山辨天町 電話三二三番

福々會抽籤 八月十日 第一回 二十一號 福運者 鎮南浦龍井町 樋口昇平殿 平壤大和町 福田時計店

なれる △菊半版三百頁此際の申込先着一千名限り特價金一圓送料十一錢に割引す。望者はハガキで申込み次第代金引換で即日送本す 東京麹町區下六番町 振替東京四〇九四 二光社

▲人を引附ける 座談の秘訣

◆男も女も心得べき話上手となる一切の秘訣を詳述す

男女の交際に於ては社交に心得て置かねばならぬ事は座談の仕方で座談の下手な人は、思ふ事が充分にいへない許りでなく思はぬ恥をかき思はぬ失敗をする、本書は青年男女の交際談話訪問、人を訪問した時訪問せられた場合談判交涉借金の取立借金の斷り人の依賴を說き落す法宴會集會の挨拶及演說の仕方婦女子の對話法婚禮・出産・招待其他一般の喜び事から死んだ時の悔み病氣見舞の口上及葬式の仕方節日の座談社交の一切の秘訣を一々實例を示して詳述したもので何んな口下手な人でも話上手となれる

醫學得業士 若林哲朗氏創製

腸內強力殺菌新藥 ワカ末

(新發賣)

腸消毒藥として其自體試驗に於てレゾルチン、ナフタリン、ザロール等の強殺菌藥に比し實に數倍の殺菌力を有し毫も副作用なし故に腐敗醱酵制止劑として理想的にして急性及慢性腸加答兒夏日の下痢に特効あり

大腸菌屬殺菌藥として赤痢が三日腸チブス、パラチブス四乃至六日にて治癒せる幾多の實見例を有し大腸菌性腸炎、大腸菌性膀胱加答兒に偉効あり斯界大家の唱導する所なり

定價 末劑 壹匁入金廿圓五十錢 同 半匁入金十圓五十錢 同 廿五瓦金一圓二十錢 錠劑 五十入金八十錢

各地藥舗にあり 振替東京七八五〇

東京市麻布區笄町 南信堂藥局

御進物用ビールの友 東京名物 福々豆 京城 大和軒 電話四八九番

殺菌 防臭 消毒 有 三クレシン

便所、流し、下水溝、不淨個所、病室清潔には本品を五十倍溶液となし撒布せらるべし(有名藥店に販賣せり) 大阪道修町 田邊五兵衛 關西代理店

開業廣告

今般左記の通り御許可相受け候に就ては八月十日より開業可仕候間何卒格別の御引立の程伏して奉希上候

仁川海岸町三丁目 仁川米豆取引所仲買人 (商標) 鳥居仲買店 電話長六二八番六三六番 受信略號ニンセン〇リウ

鳥居長次郎

蠅、蚊、蚤、蟻に 園藝の驅虫に 牛馬の寄生虫に 油虫、南京虫に (田澤除蠅粉) はいとり粉 ▽卅錢◎五十錢◎九十錢◎貳圓◎四圓 東京本町 田村商店 振替東京二五六五

関氏を殺した梁の子供 郷里に引取る

…に處せられしを不服として控訴申立て中なるは旣報の通りであるが其後梁の妻石川カツは梁と…子供二が仁川に居るので電話で召喚し…子供の引取方を交渉中である…

廣燦局發の 損害額

…爆發したるは小…した事判明したる旨內藤兵器支廠長より陸軍兵器本廠に報告…損害額は…

『紹』

…

中樞院參議閔□植氏を本年二月の間に擧けし長女サダ（二）次女上陸十日入港の中鉢丸に二女は月北の旅館東京ホテルに於てアイ（二）の二人と共に東京府下に誘され十一日朝京城に來て事は殺到し世人の耳目を聳動せしめ雜司ヶ谷九四柏木方の家作に引移り信行旅館に投宿し二女は宗務課た發病（こ）ほこの程無期懲役移り在京鮮人よりの悪により出拜堂に入つたが梁の兄の……

東宮

古倫母御着
日本新聞紙の切抜を熱心に御覽あらせらる　兩殿下共御健勝

東宮殿下には今九日午前十時コロンボ港に御到著天氣晴朗なり總田領事・關根記官・日本名譽領事ラーコア氏等伺候して殿下の御安著を御祝ひ申上げたり東宮殿下には兩殿下とも御健勝に渡らせられ珍田供奉長以下隨員一同も元氣旺盛なり東宮殿下には日本新聞紙の切抜を御熱心に御覽あらせられ折柄英國艦隊司令官は小栗中將と共に正式に殿下を御訪問申上げたり（古倫母九日發電）

在留邦人を御招待
御召艦にて晩餐會開催

公式レセプションは行はれざるも殿下には古倫母知事其他の高官及び在留日本人を御招待あり今夜御召艦にて晩餐會を開かるべく明十日鹿島艦上にて小栗司令官主催の晩餐會ある筈（古倫母）

伏見宮殿下
關門の夜景を愛で給ふ

【下關】佐世保鎭守府より東京に向ひ御赴任の伏見宮博恭王殿下には八日午後十時五十分門司著列車にて御來關、官民多數の奉迎のもとに山陽ホテルに御投宿遊ばされ御休憩を納れさせられ關門の夜景を眺めさせられ興に小門の詰に興がらせ給ひ九日朝九時三十分の最急列車にて東上に向はせられたり（下關電報）

新聞通信記者に御同乘を許されん
宮內省の大英斷

宮內省にては東宮殿下御歸朝と共に宮中儀殿其他の改革を斷行せらるゝが著しい例として破天荒の事となり講究中なるが右は殿下御渡歐中新聞通信記者に同行を許され殿下の御行動を國民に報道するの任務の便宜を與へらる者は御召艦上に殿下を奉迎し得又は扈從を許されたるに鑑みるのみならず御召列車へ搭乘を宮內省の大英斷なり（東京電報）

確定裁判を覆すべく提出された請求異議の訴へ
目下豫審中の男が委任狀僞造の爲不覺の敗を取つたと主張して

安城郡邑內面東里朴承六代理辯護士大江護之助氏は府內吉市町一四前米地造酒場を相手取り擬に高等法院で上告審が判決確定し

敗訴決定の宣告を受けたる訴額三萬三千圓の損害賠償事件に關する請求に對する異議の訴へを此の程京城地方法院民事部に提起した其の請求原因は大正八年民事第一四八四號事件として京城地方法院に於て係屬したる原被兩告の立木代金返還並に損害賠償請求訴訟は結局

原告の敗訴に歸し去る四月上告棄却の言渡しに依り被告の請求確定し同日三萬三千圓並に判決執行濟みに至るまでの遲延利子支拂ひの債務を取消しするに至つた、然るに右債務名義は訴外柳龍秀なる者が原告所有の漣川郡南面宰山里所在の四町六反五畝歩に對し全部讓渡に關する原告名義委任狀を僞造し之を利用して其の情を知れる訴外藤田安之進・柴古懋藏及び

被告と共謀して代金三萬三千圓にて藤田、柴古兩人が買受けたものとなし一昨年七月四日附公證人山邊勇輔をして賣買の公正證書を作成せしめ幾何かの金員を柳に與へて逃走せしめ而して兩人より立木引渡しを原告に請求し被告に水の原告は斯る事實なしと蹴つけるや直に不履行を理由として契約解除の通知を發し柳に代金支拂濟みとなりたりと主張し之が

返還を受くべき債權並に損害金として前記三萬三千圓を請求し原告に對し訴訟を執り被告より原告に對し訴訟を提起し事實を僞つて恰も原告が柳に立木賣却を委任し藤田、柴古は正當に之を柳から買受けたるも原告の不履行が原因して損害を蒙りたる如く

虛僞の陳述をなし裁判所を欺罔し且つ藤田、柴古並に小川某宋某等と共謀し虛僞の證言を爲さしめ一方柳を逃亡せしめて原告の反證提示を不可能となしたる結果被告は遂に前記の如く債權名義を取得して原告所有に係る邑內面東里の田地八百七十九坪外畓地取り交ぜ百四十餘筆の不動產に對し水原支廳に强制競賣申立をなし昨年執第一號に依り競賣開始決定を得るに至つたものである、然れ共如上の如き理由にて被告は原告に對し

債務負擔の消極的財產損害を蒙らしめたるものなれば右强制執行不許の宣告を求むるため民法第五百四十五條に基いて本訴を提起したと云ふのである

朝鮮司法界稀有の問題

宮永第二部裁判長談　右に就て公文書僞造行使詐欺事件として柳龍秀を豫審中である金川豫審判事を訪ふと『柳の豫審は事實であるが未だ終了せぬから何事も一切發表は出來ない』と口を結んで語らずされど當者の目に映ずる處は目下豫審事件が多數で特に金川判事は休暇も取らず大車輪の活動を續けてゐる模樣なれば近く豫審決定される如く豫測された更に民事部室を訪へば宮永第二部裁判長は語る『該訴訟は數日前提出されたのだから一通り目を通したに過ぎないから辯論期日も未だ定まつてゐない、然しこれが事實であれば恐らく朝鮮司法界には空前であらう、何しろ高等法院の確定判決を覆すのだから頗る興味ある法曹問題と云はねばならぬ、勿論斯うした事件はこれ迄無いでも無いが斯う迄複雜な然も確定後に問題を惹起させたのは例が無い樣に思はれる』

法曹界の爲めに
飽迄貫徹させる覺悟だ　入江辯護士は語る

該事件原告代理人である入江護之助辯護士は訪往の記者に『何處から聞かれたか素晴らしく早く嗅ぎつけましたね、實は相手方には立派な紳士が網羅してゐるから秘密にしてゐたのだが』と前提して次の如く語る『非常に複雜な事件で僞署犯人柳の逃走後其の行衛を探索するには種々なる苦心もあり又之に伴つて法曹界に於ても計られない數多大問題が惹起するかも知れぬ訴訟は數日前提出した許りで結果も果して裁判所で認めて吳れるや否やは不明であるが目下の之が結果は多くの興味ある謎として多く語るを欲しない只自分として職務上は何うしても飽迄之が貫徹に努める法律の何たるかを解せない人々の爲めに法律は各自の生命財產を保護すべく生れたものである正義は必らず最後の勝利を得るといふ信念を抱かしめたいと思つてゐる』

本社探險隊員の命名せる　金剛山神仙峰

原因
自然爆發と判明

鎭島陸軍兵器庫爆發の原因は其ら明せざるも西伯利より返送されたる一番倉庫積込の重砲榴彈なしたり而して右爆發は確然に判明せざるも……たるが……（鎭島電報）

臟品で商賣

府內大平通り二丁目九九番地金鑄外數ヶ所に於て窃盜を爲し雜貨商を前記の地點に營み居るを八月三日西大門署の井上刑事に探知され直ちに……

◇◇人妻妙子が◇◇
悲しき旅に赴くまで
若き燕の三井を求めて月は明るく二人の影よ（三）

何と言つても一番馬鹿を見るのは三人の子供であつた。神田、三井、妙子蝶子の縺れは何も知らない子供にまで痛い波紋を及ぼした。『泣いちあ駄目よお父様やお母様は怒つてよ』一番年上な林子は幼き二人の妹弟の泣くのをこんな事を言つて宥める事もあつた。神田は善良な男であつたけれど

性來の誇慢は會ふ人々に惡感を抱かせるのであつた。程なく彼は妙子と三井との間を知らずには置かなかつた。けれど自身が三井の妹蝶子に對する愛情を思へば神田は顏を眞赤にして妙子と三井を咎め立てする事は出來ない。氣不味い日は毎日矢のやうに流れた。妙子と神田の間には

益々深い濠は掘られて、それは到底永久に和解の及ぶべきでは無かつた。若き燕の三井を求め得た妙子は、割合に樂しい日が環つて來た或日、妙子は三井の身を擁して眼に感激の淚すら湛へて言つた。『三井、妾はもう身も世も無いのです、妾は此の强い愛情のまゝに一生を亡び行きたい、ね三井此れは妾が狂つて言ふのではないの』三井は痛いまでに

握られた手をそのまゝにして慈の茶宕に沈むで行く。星谷の月は仄かに照して、漢陽公園の小路を妙子と三井の影は縺れて動いて行つた、月は明るく二人の影は漆黑に大地へ流れて居た『三井ほんとうに愛して居るのよ』と妙子の聲に『僕は……』と何事か言はんとしたが三井の一言は忽ちに淵高い妙子のアクセントに打ち消された。

峰から谷へ吹く風はまた淋しく並木の吉野櫻の若葉も堅かつた『三井貴方までが妾を敵視するの？お・！淋しい人生の裏を行くと云ふ今の一言はまるで妾に死ねと言ふ』妾自殺せよと言ふものです』三井は總身に水を浴びたかのやうにアル～と慄いた。妙子の鼓舌は猶續けられる『遼方に行きませう。三井誰も居ない靜かな國に行きませうね、ねツ』けれどゲルハルト・ハウプトマンの

寂しき人々の中にヨハンが叫んだ一節がある「人間と言ふべきは此の世で唯一の來の誠ふべき國製に從ふべきもので自分の得た高尚な思想の犧牲にせねばならないのでせうか」此れは丁度三井と妙子が同時に胸にした感情の一であつた。今宵妙子に三井は遠い旅に行くのに親子の

永劫の別れにも三人の子供は可も知らない。妙子は子供の罪な寢姿を見た時に未だ彼女の愛は滅却し盡さなかつた、一人～子の唇に接吻したけれど夜が更けて未だ歸らない神田を思ふと妙子は勝ち誇つた感情に微笑まずには居られなかつた三井はすつかり嬢の姿を整へて居た『神田お前は他を愛して酣眠する中に妾は强い勝利を背負つてお前の處から遠く立ち去ります』と呟いた

時に森閑とした夜の空氣の中に眠る一番小さい子が物の怪に脅へたるが如く返りを打つて啜り泣を初めた妙子は飛びつくやうにその子を抱きしめた。

無罪出獄　賀川豐彥氏
騷擾罪の證據不充分として

神戶の勞働爭議にて檢擧されたる賀川豐彥氏は騷擾罪證據不充分なりとて十日午後八時四十分西戶橋町分監より出獄せり（神戶電報）

多量の爆藥
貯藏中盜まる

長崎市郊外カヽ淡汲附渡の火藥庫爆藥雷管を四十五瓦入二百五十其他多數の爆發物紛失し居るを九日發見し目下犯人嚴探中也（長崎電報）

龍山急設電話
廿一日より受付

龍山郵便局管內急設電話通話……九十個に對する至急開通の申請は來る八月廿一日より同廿五日まで五日間受理することに決定したるを以て電話加入申込者は至急開通希望を右期間內に申請すべしと

社宅全燒
職工を馘首した播磨造船

兵庫縣赤穗郡播磨造船所の社宅は曩に第一の職工馘首來社宅は現在居住者四十二戶あるのみにて他の百二十餘戶は空家となり居れるが十日午前一時四十分出火し職工連も不意を喰ひ大騷ぎを演じ社宅全部を燒きて二時半鎭火せり（神戶電報）

白頭山探險
愈本舞臺に入る

豐山より惠山鎭廿七里の間は比較的道路良く途中事の故障は無く何もありたるも一行無事に十日正午甲山通過尹郡守以下多數の出迎へあり午後六時、惠山鎭に入るや盛大なる歡迎を受け愈白頭山探險の本舞臺に入るべし一行は隊員廿五名護衛其他總數五十餘名なり（甲特派員來電）

借金が嵩んで
娼妓の自殺未遂

十日午後二時頃京城新町十七番地大極樓娼妓男舟事奧田スミ……せり（神戶電報）

家出した三美人
＝愈々迷宮に入つた＝

謎の死美人は取調べの進捗に連れて益迷宮に入つた南大門驛前の逢萊旅館に宿泊せる若い女は七日午前六時廿分の列車にて宿の男に見送られて平壤に出發したが死美人は六日の宵睡藥を嚥り七日午前に絶後の息を引取りたるものにて

時日の錯誤は死美人と關係の無い事を表白して居る某銀行員で丁も探査の末全く何等事件に關係の無い事が判明したが此處に特に注意すべき美人の失踪は近三件ある即ち三川町光子の妹に住んで居た某人某は內地人（二）を伴うて京城に來り太平町のタツミ屋に數日滯在して居たが

龍山の謎の死美人

間もなく光化門の背後に住居を定めたるが現在にては其の居所は何處にか知れない市內某紳士の令嬢は二年以前內地某家に嫁入りしたるが先年病の爲に離緣となり最近京城に戾り來つたが十日朝より身の不幸を嘆いて家出したれば家人は密かに行方を求めて居る

某醫專學生の姉（二）は一週間前歸鄕に歸省する途中大門驛より釜山に向けて出發したるが其後何等の消息も無く家人は不思議で事件は勃發しつゝある要するに龍山署は死美人の身許も擬らず困難に陷したるに手落ちの批難はれぞ死美人の遺留品中洋傘は黑地に枝垂柳に……

苦熱と冷酷な罵聲に……
責めらるゝ可憐の乙女達
〜此頃の電話交換局〜

◇此頃の暑さで一般に人の氣が苛々する所から電話に立つ人の出の遲いのや取次の不深切なのを憤りて嚴聲を浴びせるのが常であるが交換局へ行つて其狀態を見たならば大に其非を悟らずには居られない

◇が交換手と言へば局でベチャベチャ喋つて居るもの、如くに考へられるが決してソーではない六十人からの交換手は何れも受持の椅子に腰を掛け受話器を耳に縛り着け送話器を頸に掛けて口に其後方には監督が居て絶えず見廻つて居るから若し言葉遣ひが惡いとか呼出しのあるのに打つて置く樣なことがあれば、トテモノ十秒間とも其儘にはして置かない直ぐ注意を加へるから少しの油斷も出來ないのではない呼んでも出て來ないと云ふが出て來ないと云ふ樣なヌルい遣り方ではない現場に据つて居て絶えずコードを抜き差をするのであるから甲から乙へ差替へる間が手間取る位のもので、若呼んでも答へがないのは何か故障があるのであるから殊更靜かに呼ぶ必要がある

◇交換手の勤務は午前八時から午後五時までが普通勤務で勤務中は一時間毎に十五分間の休憩があるだけで食事も十五分の休憩時間內に濟ますのださうで此暑いのに光線を採る都合で殆ど密込まれて蒸々して居る、此頃は氷柱を並べて幾分かの冷味をとつて居るが實に見るも氣の毒な酷い勤務である當局者もこれが慰安の途に就ては色々工夫して居る樣であるが一般通話者も大に其邊を斟酌して無理を言ふたり罵倒したりすることは大に謹まねばならぬ

片葉の葦に

夕蝙蝠聽夜夢びは捨小舟材ボカシ模樣にて總てが陰鬱な物のみで半面には死美人のセンチメンタルの性格をよく表現して居る

◎黑岩氏に記念品贈呈　多年高等法院書記長にして且つ學校組合議員等の公職にありたる黑岩竪一氏は今回大邱地方法院金泉支廳判事に榮轉し不日赴任の筈なるに付高等法院及京城鍋部長草場檢事等發起し惜別の意を表する爲め記念品贈呈の計畫中にして大方の賛同を希望すと因に醵金は凡そ三圓、二圓、一圓五十錢の三種にて八月二十五日迄に高等法院川崎雲平宛送付ありたしと

◎龍山婦人會例會　十一日龍山婦人會では例により午前十時より元町小學校講堂に於て第七……

◎太田中佐に記念品　新任大邱の話し……

京城本町　佐藤牧商店

人に最もきらはれる　わきが

世界大戰の結果我國は意外なる藥化學療法の迅速の勢ひにて進歩して居るが未だ此厳も人の嫌ふわきがを全治する藥物療法は無い弊研究所はかゝる不幸に泣く患者を如何にして救濟すべきや種々研究の結果全治した人の實驗談及藥品を提供す希望者は二錢郵券十枚又は三錢切手七枚封入して込めば人知れず郵送す　○東京市牛込區通寺町　○○竹牛製藥所　電話番町四四二〇番

京劇替狂言

京城劇場十二日より二回目替狂言演し物役割左の如し

演し物　第一夏祭浪花鑑、第二木村長門守茶臼山血判取、第三湖平布引瀧、第四所作事後面夏王川籴仙人

重なる割役　一寸德兵衛、女房お辰、木村長門守、炎仙人（我童）▲團七女房お梶、おせん、娘小萬（常升）▲女房おつぎ（扇藏）▲玉島磯之丞……

演藝案內

喜樂館　本町一丁目　電話九七番　新派　八月十二日より新映畫提供　五變化菊松（全五卷）　灰色の女（八卷）　はかなき緣（全六卷）

黃金館　電話一六二七番　幽靈騎手　寒牡丹（全六卷）　兒雷也（全五卷）

大正館　電話八七三番　十二日より提供　今週の新映畫は　五變化菊松　灰色の女　大久保頓譚　勝利者　感運び

浪花座　電話二三八番　嵐山花五郎　怖ゑたる女

京龍館　電話三一〇番　水戶黃門漫遊記　新派喜劇

散り行く花（全四卷）　大物語（全五卷）　糾忽武士（全五卷）

本社主催　仁川の海水浴

期日　八月十四日の萬潮（日曜）

會費　大人　金一圓　小人　金五十錢

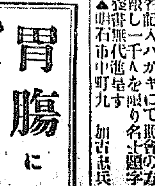
餘興　汽車中に於ける福引、海水浴場の寶探し、海中の果物取り其他種々

臨時列車運轉

往　南大門驛發午前八時二十六分　龍山驛發八時三十四分　仁川驛着九時五十五分

復　仁川驛發午後五時二十九分　龍山驛着六時四十分　南大門驛着六時五十分

會員券發賣所　本社　町田新聞本支店　盛文堂本支店　三省商會



胃腸に　ゴルフを　美味爽快の　見よ！其眞價を！　惡疫豫防に、過飲、過食に消化不良に、胃腸の持藥に

中風病　名記入ハガキにて照會の方に……

京城府　京畿道　京城府（公告）

世界的大發明　自給瓦斯發生器　此の際各地に於て一手販賣店募集　名古屋工業合資會社　電話本局六七三八番

再び返る 花嫁時代の 丈夫な身体に 楽しい心に

あゝいつも月經が早くなつたり後れたり――月經時に下腹が痛み――子宮から白いオリモノこしけがある――下腹が筋張り足腰がつり――内股はヒツル様に痛い――子宮は鈍り脹く痛み――少しの道を歩いても動悸がある――頭の方はノボセて　腰の方は年中冷てゐる――頭痛がしたり眩暈がしたり、氣分のよいサツパリすることは一日とてもない――夫婦の仲も兎角面白からぬ事ばかり――あゝ女の病は辛らいものよ悲しいものよ、何卒してモ一度、お嫁に來た時分の様な、丈夫な身體に――快活な心に――なつて築く暮したいものよ。」

斯様に婦人病（月經不順、こしけ、子宮内膜炎血の道ヒステリー）で辛い悲しい思ひをして居る方は、速かに御近所の藥店へ行つて婦人病良藥ピボーを御求めなさいませ。此のピボーと云ふ藥は、昔から在來りの撰用し應劑ではなく、現今の進んだ醫學藥學上効驗確實とされた日本藥局方の良藥を集めて研究創製したもので、而も最新機械で小さな一定分量の錠劑に製造してありますから、藥効分量確實で、キキメのよいばかりか飲むにも飲み易いと云ふので、頗る喝采歡迎されて居ます。さあ早く此の婦人良藥ピボーを御服用なさいませ。ソシテ花嫁時代の健康快樂の幸福を取り返すやうなさいませ。價は五十錢一圓二圓の三種あります。」

進呈　此方には婦人の寶と云ふ本があります。之れには女の病の治療法、月經時の衛生、こしけの手當など委しく記してありますが、今回一人一冊限り無代進呈いたしますから、ドナタも早くハガキで「婦人の寶を送れ」と御申込みなさいませ、申込順で進呈します見逃し給ふな。

ことや女の病ほど、女にとつて悲しいものはございません。イザ早く、婦良藥ピボーを召せ。イザ早く、婦人の寶を得られよ。

――御注意――ピボーはよく売れるので藥店に賣り切れの場合もあり。又中には他のクスリを勧める藥店もある故、其様な節は直接本舗へ御申込み下さい。本舗では親切に婦人の寶と共に御送り致します。

東京市九段坂下二ノ卅六　橋本健壽堂藥房　振替東京二〇〇七三番　電話番町九段二三八八番

毛髮の色澤を漆黑且艶麗ならしむる

小平理學博士推奨　冷壓製頭髮用純椿油

◎ミツワ椿油

定價　大壜金壹圓八拾錢　中壜金壹圓　小壜金五拾五錢　内地以外は關稅運賃を加ふ

本品は普通の椿油とは全然其製造方法を異にし、新鮮なる椿の實を悉く皮膜を去り冷壓法を以て、些少の熱をも加へず搾取せるものなるが故に之を頭髮に用ふれば、毛髮の發育を助け皆脂の過剩を防ぎ、色澤を漆黑且つ艶麗ならしめ、赤毛白毛に成り易き萎ひを除き、臭氣を發することなく、漆黒を尊ぶ本邦人の毛髮に最も能く適應する理想的完全の毛髮油なり、本品は冷壓法の特殊製造に依るが故に品質至純にして混合物なく、他の椿油に優りて美髮の目的に叶ひ、小平理學博士が椿油として最も純粹の理想的頭髮油と推奨せる逸品なり。

(現品模寫圖)

芳香馥郁たる肌着香水オー・ド・フラール

◎ミツワ花の雫

定價　金七拾五錢　大壜　金壹圓貳拾錢　内地以外は關稅運賃を加ふ

從來の家庭用香水には徒に強烈なる香ひを放ち、手巾、衣服等に振掛くれば、汚點を發すもの多きに反し◎ミツワ花の雫は人を魅するが如き床しき温雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂ひなく肌着、手巾、寢具の敷布等に振掛け、洗面盥浴湯等に用ふれば、清新の感を得ること、本品に優るものなく、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。

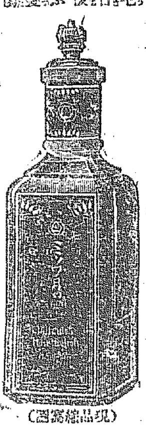
(現品模寫圖)

毛髮の營養料衛生香水ヘーヤ・ローション

◎ミツワ月の雫

定價　金七拾五錢　大壜　金壹圓貳拾錢　内地以外は關稅運賃を加ふ

優良なる品質を具備し、毛髮の衛生に適する◎ミツワ石鹸を以て毛髮を洗滌せる後此◎ミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髮の發育を助け、毫も之を損ふことなく、色澤を優美ならしめ、脱毛及垢脂の過度を防ぎ、營養を良くするに特效ある養髮料なり、故に毛髮の衛生に留意し、美髮を欲するものには、實に理想的の營養料兼用香水なり。



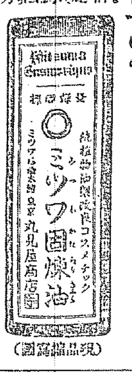
(現品模寫圖)

ミツワ椿油を基礎としたる改良鬢附油

◎ミツワ固煉油

定價　金貳拾錢　内地以外は關稅運賃を加ふ

本品は最良純化の毛髮油として定評ある新鮮純粹なる◎ミツワ椿油を基礎とし、脂肪油製の學者が最新の科學的研究を基礎として製せる特殊新案の方法に依りて之を硬化せしめ、溫雅なる芳香料を加へたるものである、本品は在來のコスメチック或は鬢附油に代用すると毫も毛髮を汚さず折毛裂毛を生ずる憂もなく、毛髮の發育を助け營養を良くし、其の色澤を漆黒艶麗ならしめ、容色に一段の美を添ふることを得る衛生的の養髮料である。



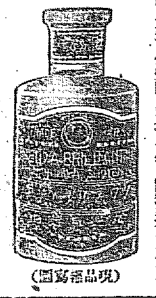
(現品模寫圖)

ミツワ椿油を基礎としたる光澤芳香油

◎ミツワブリリアンチン

定價　金六拾錢　大壜　金壹圓　内地以外は關稅運賃を加ふ

本品は◎ミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀香氣温雅の香水を配合したるもので、男子の頭髮を分くるとき又婦人の束髮の際、本品を振掛して用ふると、更に毛髮の榮養を良くし其色澤を漆黑優美ならしめ、而も芳香馥郁として自ら爽快の感を與ふる無二の養髮料也。



(現品模寫圖)

高潔　最上の品質
拔群　無類の廉價

此の二つは富嶽の如く泰然として變らない

品質本位 **花王石鹸** の特長であります！

化學と經濟との兩方面より見て花王石鹸は最も優れたる日常化粧衛生用石鹸として帝國陸海軍帝國大學、赤十字病院、鐵道省、慶應大學、慈惠病院、各府縣立病院の採用品となり一般社會に於て最も久しく厚く多くの信用あることは何人にも認められてゐます

花王石鹸　香水　製造元　東京馬喰町　長瀬商會
花王石鹸　香水　日本　輸入代理店　大阪安土町　大崎組

新田耐水調革

朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店

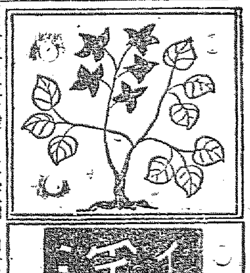
★新田帯革

新田ベルト調帯

定價表ハ申込次第進呈

▲婦人病に用ひ靈妙なる効驗あり▼

人蔘ニ優ル強壮劑



インヤウクワク 淫羊藿エキス

通稱三枝九葉草エキス

二十五瓦一圓五十錢　三十五瓦二圓　四十五瓦二圓五十錢　五十五瓦三圓　送料鮮内（無料）外四十五錢

發賣元　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

一手特約　山岸天佑堂　北島藥店

新築落成興行

當八月十二日二回

藝題

第一　夏祭浪花鑑　四幕
第二　木村長門守　茶臼山血判取
第三　源平布引瀧　實盛物語
第四　所作事夏の玉川　長唄連　竹本連

午後正三時開演

片岡我童　市川荒太郎　嵐巌笑　外百餘名

京城劇場　電話五七一八番

營口通信

▲取引人組合協議　營口取引所

取引人組合にては去る四日委員

金建取引市場たる當所に於て大
連波荷物の取引を開始し一面各
地特產商を招來する方法を講ず

倉庫汽船貿航は雖に安瀾丸及
路に後者を天津航路に就航せた

定期航を開く事となれり。
▲阪神向定期　安瀾丸　八月二十
六日出帆▲平壤丸　八月三十日出
帆以上二船折返し十二日目毎に當
港出帆▲天津定期　第十四盛丸

四日出帆の豫定なり
▲營口地方の暴風雨　當營口地
方は七日夕來天候險惡となり次

日朝長春附近と遼東半島附近に
低氣壓現れ天候險惡となり午後
四時十三分より同七時十六分迄

十一分に至り止みたり雨量三千
八ミリ四坪當り七斗三升因に當
地方は先月六日雨期に入りしよ

り已に至る七十日間繼續せりと（營口）

銀行會社

て當局と折衝して奨禮部鮮銀總
裁の賛同を得て創立されんとし
た中間銀行問題は爾來着々準備
を進めてなが初めは日本人のみ
を株主とし支那人より相當の

なるものが鮮銀行の創立を要望する
る有樣である一方營口で鮮銀
一氏が當局との間に諒解を得て
る債務發行の權を本銀行が讓り

る通商銀行の支那側有志者たる
に賛同の意を志しある現狀で
あるから大連天寺の大體の顏
觸が揃つた（以下判讀困難）

京取市場混亂 流説行はる

十一日の京取市場前場は一大變落に見舞はれ短期取引の如き百二十圓臺に降ち安値二十五圓五十錢を見せ週間取引に於ても來週物百三十三圓五十錢と實に昨後場に比して十三圓餘の變落を來せりかく變落の原因は十日後場に於ては百五十圓臺を割りて京取株を摩せん狀況にて群衆は期せずして一般に天井高値接近 利喰急ぎの振合にありたる折柄近く總督府が特殊銀行に對し株式金融の制限をなすべく嚴達せりとの説は各人の間に私語せられ立會へば場面は賣聲に滿たされ擔保の整理人に迫るものあり參觀席は一時呆然自失の姿なりしが間もなく右説は一片無根の流説なること判明するや硬派の慎起買となり場面混戰狀況となり結局來週百三十六圓八十錢短期百三十八十錢と引けたるが全く一部策士連の爲めにせる流説に操られ亂調相場を演出するに至れりと斷言し得べきが如し

株式金融制限問題

京取市場十一日朝の波瀾の主たる原因は總督府が鮮銀、殖銀、商銀の三特殊銀行に對して株式金融の制限を嚴達せりと云ふことにあり、而して其の出所は某氏の言辭にありとの事にて之が爲相場は異常の亂調を呈し市場を攪亂すること甚だしきを以て總督府より嚴達を受けたりと稱せらる、前記三行當局並に株式關係者に就き聞く所左の如し

絶對にない 殖銀當局談

殖銀は絶對に然る事實なし只銀行としては充分に警戒の必要あるを以て當行の如き京取に對しても今尚四十五圓以上を融通せず、從つて銀行の金融によりて今日の相場を示現したるものとは思はれず京取株に對する金融は非常に少し、然るに總督府が金融制限を嚴達するが如き全くあり得べからざることにして蜚言甚だし

鮮銀は株式金融をなさず 鮮銀當局談

鮮銀は絶對に左様の事實なし、元々鮮銀にては直接株式金融を行はず故に總督府より嚴達を受ける筈なしと

一向知りません 山崎信託支配人談

株式金融制限の風説云々の件は私の立場として餘り多く語ることは出來ぬ總督府から依嘱でも銀行に通知でもあつたのか其邊のことは一向知りませんと全然否定するが如きも何物か意味ありげに答へた

集散地在米高

集散地に於て最も信頼し得べき筋を通じて鮮内各米穀集散市場を中心として其勢力圏内に於ける在米を調査せる結果總數量は概算百六十萬石に上れる由なり而して右調査は六月十五日現在なるを以て爾來米價高によりて内地方面よりの買注文も入り込み七月中移出總額は三十萬石見當と見積り現在米數は百三十萬石位のものなるべしと

鑛業振興申請

朝鮮鑛業會臨時鑛業調査委員會にては鑛業の發展に關し當局に申請する爲め既に鮮内代表委員は決定し居たるも内地側代表委員未定の爲め右申請も遲延し今日に及びたるが今回内地側にては總て在鮮代表委員に一任したるを以て同會に於ては右代表委員の名義を以て豫て各方面に亘り調査したる決議事項及朝鮮鑛業界沈衰の五大綱に各理由を添へて兩三日中に其筋へ正式に申請書を提出すべしと

國債應募狀況

京城郵便局扱ひ第國債應募申込者は申込期間たる八日九日十日の三日間中遂に一名の申込者もなく極めて不況なりしとの事なるが右は財界の狀況には何等關係なきもの、如く只應募者に於て申込手續き及び其後に於ける拂込等複雜なる手數を要するを以て多少嫌忌せる傾向あり爲めに不成績に終りたるものにして從前に於ても此種募集は極めて不成績なりしと

△△△ 銷夏漫語

木本倉二氏(京城電氣專務)曰く 我々は避暑等に出かける柄ではない出かけた處で社員醫中の勞務を思へば決して好い氣持はしません。今度京龍間を一區制にしたるに付いて區外の方からも一區制採用の申出があつたが當會社の經濟狀態から見て當分實現は六ヶ敷からうと思ふ從來故障の多く電車も古いのが多く毎日四五臺位は修繕されて居る有樣で之れに對し會社としては漸次改善を加へて故障を無くする事に努力し一方には來年度に於て十五臺の新電車を作つて市民の便利を圖る計畫を樹て、居る

客月京城商況 朝鮮銀行調査

◇米 天候不良による出廻り激減と期米の强調とに連れ緩騰歩調を辿り取引は殆ど當用口に限ら

◇綿絲布 内地の好勢と在荷薄とにより著しく漸騰歩調を辿り相場は聊か走り過ぎの氣味なる實需閑散の折柄なれば商内は概して不活潑に推移し月末明には値は三エー二百九十圓三エス二百四十圓處なり

◇大豆 上旬には相當に荷動きのりしも大體荷繰の爲取引は不振なりながら正米高に利越せられにて龍山物十五圓卅錢見當なり

◇砂糖 久しく沈衰裡に推移せる糖界も海外の好調を移して低迷の步調を緩めず相場はゼー然活況を呈し月末に至るも依然保合にて推移せり

◇粟 依然取引皆無の姿にて市況閑散月末相場は九圓七十錢へたり

(前略)れ商内制合に閑散にして下旬に至り後期米硬化を入れて保合ながら底堅く相場は地搗上なる二十三圓並廿二圓を唱へ居れり

京城勞銀小高

朝鮮土木建築協會調査に係る八月勞銀は大體保合にて只內地人側に於て大工二十錢鮮人側ペンキ塗五十錢の昂騰を見たるのみにて他は總て保合ひ居れり大工及ペンキ塗の昂騰したるは近來住宅の建築激增せるに伴れ職工の不足せる爲めなりと八月分勞銀表左の如し

	內地人	朝鮮人
大工	四、二〇〇	二、三〇〇
左官	四、五〇〇	三、〇〇〇
石工	五、〇〇〇	三、五〇〇
木挽	三、五〇〇	三、〇〇〇
瓦葺	五、〇〇〇	二、〇〇〇
煉瓦職	三、八〇〇	四、〇〇〇
ペンキ塗	四、〇〇〇	三、〇〇〇
疊職	三、〇〇〇	三、五〇〇
井戸掘	二、五〇〇	……
表具師	四、五〇〇	一、五〇〇
桶職	三、〇〇〇	三、〇〇〇
東製造職	三、〇〇〇	……
鍛冶職	三、〇〇〇	二、〇〇〇
錻力職	三、〇〇〇	二、〇〇〇
雪人夫	三、〇〇〇	二、三〇〇
平人方	一、八〇〇	一、八〇〇
土方	二、〇〇〇	一、〇〇〇
仲仕	二、〇〇〇	……
モクト人夫	……	一、四〇〇
撮軍	……	一、〇〇〇

易に表はれた京取の前途 岡村介右氏

京取株の易を按するに咸龍悔有の卦を得た即ち陽極の相場なるを以て買方は餘程注意を要する然し之れは二様の見方あり人氣は天井に達して居るが十日の高値より五の合むと見られる依つて顯氣を唱ふる二百圓臺を突破する氣勢ある人々が恰も狂人に刄物を持たせた如く思へて見れば其れるが如きことあらんも相場も依存なる故此際銀行も市場も仕手も各自深く自戒すべきである

○京阪金利(十日現在左の如し)

	東京	大阪
コール		
無條件	九、〇	一三、五
翌日物	九、五	一〇、〇
八十日物	一四、〇	一三、〇
韓通割引歩合	二三、〇	二三、〇〇

○日銀報況(九日現在左の如し)

發行高	一、〇六七、八二九
正貨準備	一、〇六七、八二九
發行餘力	二二〇、〇〇〇
貸出高	六四、四三四

○朝鮮銀行券(十日現在左の如し)

發行高	九九、七八九、四八三
正貨準備	五〇、五三二、二〇五
保證準備	……

株式(十一日)

現株市場出來値

銘柄		前場	後場
京取	寄	[illegible]	[illegible]
京取	引	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	一六〇、〇〇	一六〇、〇〇
仁取	引	……	……
鮮銀	寄	一二六、五〇	一二六、五〇
同新	引	四四、〇〇	四四、〇〇
殖銀	寄	[illegible]	[illegible]
同新	寄	一七〇、〇〇	一七〇、〇〇
實銀	寄	九八、〇〇	九八、〇〇
商銀	寄	四八、五〇	四八、五〇
同新	寄	[illegible]	[illegible]
漢銀	寄	[illegible]	[illegible]
同新	寄	一〇、五〇	一〇、五〇
韓銀	寄	[illegible]	[illegible]
東拓	寄	……	……
同新	寄	[illegible]	[illegible]
鮮土	引	一五〇、〇〇	一四〇、〇〇
朝紡	寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄	……	……
京電	引	[illegible]	[illegible]
同新	寄	四〇、〇〇	四〇、〇〇
電興	引	七、八〇	七、八〇
朝紙	寄	一八、〇〇	一八、〇〇
朝郵	寄	[illegible]	[illegible]
朝鐵	寄	九、六〇	九、六〇
中鐵	寄	[illegible]	[illegible]
滿鐵	寄	一三、〇〇	一三、〇〇

乙の部

銘柄		前場	後場
同新	寄	[illegible]	[illegible]
東亞	寄	[illegible]	[illegible]
同新	寄	[illegible]	[illegible]
朝煙	寄	[illegible]	[illegible]
信託	寄	[illegible]	[illegible]
安取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄		前場	後場
上取	寄	[illegible]	[illegible]
新東	寄	一三〇、〇〇	一三〇、〇〇
京取	寄	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄	一七、〇〇	一七、〇〇
朝紡	寄	[illegible]	[illegible]
亞新	寄	[illegible]	[illegible]
拓新	寄	三一、〇〇	……

出來高 甲 一萬五千三百十枚 乙 三千六百二十枚 計 一萬八千九百三十枚

短期 甲 五十五萬四千十枚 乙 三十四萬八千六十二枚 計 四十一萬六千四百九十枚

東京現株

銘柄	十一日前場	十一日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
臺銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	十一日前場寄付	十一日後場大引
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]
日綿	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
○十日後場 安取 當	四八、二〇	四八、一五
安取 先	四八、六〇	四九、一〇
○十一日前場 安取 當	四八、五〇	四九、五〇
安取 先	五〇、二〇	四九、九〇

慘落後の二大波瀾 買過ぎ反動

今前場の京取は昨後場來週の引成高を眺めて一般に高見越となり掉尾の一大活躍を來さんかと期待されたが同時に百四十七圓を云へば既に理想値の百五十圓は現實化したりとも見られ當初の買目標だけに此の邊絶好の利喰場とする人氣も亦期せずして一致したる處へ新前川來弱氣一派の暗中飛躍あり某々手筋の如き賣屋の仲買を歷訪して金融極度の逼迫を說き又商銀殖銀其他の金融業者に其筋より貸出嚴戒の內命下れりなどの風說を流布せりとの噂を傳へて場面は總賣の人氣さへ起りて凄慘なる氣分に滿ちて十四圓下げの化し短期は二百二十圓ヤリ十五圓十錢と寄り跡六圓五十錢と跳ね、引返して二十五圓五十錢の安値を覗き昨引値より實に十六圓六十錢方の慘落を演じたが此れだけ來週物の不勢を眺めて先安見越の新規賣りと投げ物殺到して遂に三十圓臺を辷り一圓十錢と引け今週は短期の寄安を眺めて恐怖一氣十二圓十錢方の大下放れを演じ跡は一時下過ぎ反動に底派の利喰を誘ひ一時飛びに引返して四十三圓を付け短期の慘落を眺めて買氣衰へ三十三圓で前日よりも上廻つたが二の廻りは十圓安に始め跡二十九圓八十錢の安値を見せ結局三十二圓來週は四十二圓十錢と打止めたが跡三十三圓五十錢安値として六圓八十錢と打止め十圓二十錢安を示し波瀾曲折を極めた前場へ了つたが崩落の原因が單なる金融警戒と賣屋の苦肉策に出でたる外特殊の懸料なり出せるにあらざれば人氣の落付くさ共に下げ足も此邊喰止めらるべしと見るものあれど信託會社の資金缺乏は慎役に達し或は新規の代引を拒絶するの止むなきに至るやも計られずと會社拂込資金と錢川邨の懸隔餘りに甚だしき點より見て北の筋の警戒も非常にならんと見られ易く此勢今一段の惡落は免れざらんか

(廣告) 仁川米豆取引所仲買人 吉金仲買店 電話長八三番八五番 長七六四番

後場續落

後場の京取は短期百三十圓九十錢と寄つて二十三圓と暴落し今週三十一圓六十錢と寄つて二十三圓と引け來週三十三圓と寄つて二十四圓の安値を覗き六圓と打止め就れも六七圓方續落せり

(廣告) 二和仲買店 株式 井口陸三 京城黄金町一丁目九八 電話五六八 二五八

短期日步暴騰

短期取引の日步は本日より京取三圓八十錢仁取二圓大新三圓五十錢の未曾有の最高記錄を作れり

地株獎勵金交附

十日後場立會前釘本正長より左記の順序に依り地株賣買獎勵金を交附せり

一、田中友吉二、據順永三、南湖五、中津留孫市六、金廳龍七、今村秀八、有田長九、北村友一郎十、櫻谷與三郎十一、北村友一郎十二、塚野季三十三、井口陸造十四、方蔡煥

主要株步ミ値段

前場 京取

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引 前場 京取(今)

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(廣告) 株式期米 電報通信 京城仁川間私設專用電話架設 京城明治町一丁目(地方通信部) 朝鮮商業通信社 電報料前金懇切敏速に發信

米況(十一日)

仁川期米 前場氣迷ひ

昨後場は阪地の不勢に買氣を殺がれ二十九圓十六錢と下押しに打止めの眼先一般の下押しを思はせしが立會へば案外人氣强く當限來さるも中二十八圓五十錢先二十九圓二十四錢と八丁高に寄付きたり

▲第二節 大阪寄三十一錢の高移りに當中出來ず先三十二錢より二十五錢と蹴上げ大阪も二十一錢の小甘きを入れて先二十八錢と叩かれて引

▲第三節 大阪五節二十六錢の手堅き移りに當限來さるも中七十錢より五錢と緩りしが先二十八錢より再び四十一錢と跳返し三十一錢と採付て引

▲第四節 當出來ず中七十錢先三十八錢より九錢と上廻りせしも戻りは小口の引物に三錢と小弛みして引

▲第五節 當中出來ず先三十二錢と頭と阪地の持合ひに落付きて引

▲第六節 當出來ず中七十錢先三十五錢より三十錢と弛みたるも押目買の旺盛に氣の賣物を消化して四十一錢と高値に大引せり

警報の見越買

今朝阪地伸悩みに剝り當市場の成行き聯かりにて動くもすれば前日の高値を上廻らんとする氣分ありしが之に內地天候の發表に警報氣構への見越買ひ在手の新規に依るもの、如き多きに於て買方側に有力に勝にて殊に捕ゆる結果に依る

マバラ買有力買

過般來騎虎の勢ひ以つて奔騰を續け再三拼田の大關門に肉迫せしと雖遂に之れを拔く事能はず鈍阪地の不勢に移りされ相挨ら頭重き形勢を示すか然かも一方に於て十九圓臺を堅く踏止まれる處に眼先硬派大難關の暗示ありて此邊の一高一底は要するに大關門

(廣告) 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 丸十仲買店 電話長四〇四番二〇番 略號(ア)又ハ(カナ)

買方玉負け

突破の足固めなりとの見解より來客筋は徐々買人氣に傾き仕人の關係なご殆ど眼中になき模樣なるが雖つて買方側の態度を觀れば鏡騰後の呼敗として鼓百丁乃至百五十丁の押目あるは當然の成行きにて今日の如く入らんか其反動は恐るべきものあら果して如何んと關はすが如し眼先するも外なき四圍の事情が買に左右せんとする折柄なれば鼓マバラ買募ひさて一概に侮り難かるべし

人氣の衰を辿り易きは相場の常なりと雖鼓筋は頗る强硬なる押目買に一致せる場合なればらく新高値に吹出さんとし屢々賣方の心胆を寒からしめつ、あるが之に反し阪地の手堅きは反撥氣に係るに據るんもーは頃日來の正米の强硬によるマバラの憾るが賣る結果之れを背景に資力に無盡藏に買物を注ぎ來る爲めにして此壘賣方の玉負けさしいふべきものならん

(廣告) 仁川米豆取引所仲買人 北島仲買店 電話長三一八番三六番 本店電話一七三二七番

雷同買警戒

賣方主力の總退店たる新が頃日來の續騰を受けて一萬五六千石を蒐れ退きたるが之れには頗る提灯筋の手物も過ぎず而しが○九一等より約一萬石の賣玉有る賣玉を遣ても人氣の一採みに漬ふさんと機に賣方は大勢に目下北際きた人氣の買ひ好も又警戒の要あらん

賣買差引殘

買方	[illegible]	[illegible]
賣方	[illegible]	[illegible]

仁川正米

定期の伸惱みに買氣の殺がれし正米は前日二十七圓見當迄買進まれしも今朝は二十二十錢安の二十六圓七八十錢唱へなり

南大門廻穀

▲南市玄米四四〇叺▲鐵原籾二三三叺五叺▲同糯米四四八叺▲平壤大麥一八叺▲同碎米一〇〇叺▲開城白米二〇叺▲同白米三二〇叺▲一山玄米二二二叺▲黃州籾三〇叺

大豆

內地保算不出合の爲め移出口總て見送りにて取引閑散を呈し相場も龍山物渠の十五圓十錢乃至十五錢處に焦付居れり

小麥

唱へは十六圓五六十錢處にて資入應盛きも手口稀に入込まずで一日の手合せあり

白米引締る

白米は原料の緘騰に今朝更に引締り市中卸値三十二圓を唱へられしが商談更に入込まず彼我の値開きあり

京城正米

期米の弱健に先高觀念益加はりて荷主は何れも賣惜みの狀態なれば賣物頗る稀薄となり今朝は更に二三十錢高を告げ三等格廿七圓迄搗上玄二十錢迄二十五圓八十錢處にて地搗は改良籾七錢六錢唱在來籾七錢二厘見當なり

米限餘聞

昨後場の模様では一段の形勢であつたが其の立會では見ると逆に入丁の高賣氣分ありし居り向人氣見て居る人あり持ち賣入勢ひを示していけるの見れば私の意では四圍の事情から何様久しく放つて置けるの事情である際相場は確かにまた何ら一氣に急落してしまはれに二十二圓持から斷して確かにある何れに此のとき一面を見れば流氣は今日の事でなる

ら騰勢の仕手ある斷し續けるは何の難りの變化は六七百丁の時が來るだらう一寸急騰の底で農家の態度が注目されるが問題で濟し此邊で買氣が促す事になると嘔米の出る目前の今日まで實物を大きく思惑者の手にあるかと云ふて反り之れ丈けの正米が減り來秋へ持ち越さる處に買ひ進み先を見る方が安全の策らしい

後場九圓割

▲第一節 先二十八圓八十九錢さ五十二錢の下放れに寄付たり

▲第二節 中三十錢より二十九錢引公定三十五錢先九十錢より八錢と伸び七十錢さ崩れ七十九錢引公定八十三錢

▲第三節 中二十五錢より四十錢さ盛返して引公定三十五錢先八十二錢より四錢引公定八十三錢

定期大豆

當十四圓九十五錢中先出來不申に引の寄止めに引

寄付	……	止め
高値	……	安値
公定一節	……	二節

(廣告) 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 丸十仲買店 長電話九二〇五番 二六番

○十一日前場

	當限	中限	先限
寄付	二九、二〇	二九、一四	二九、一九
高值	二九、四五	[illegible]	[illegible]
安值	二九、〇三	[illegible]	[illegible]
二節	二九、二四	[illegible]	[illegible]
三節	二九、三八	[illegible]	[illegible]
四節	二九、三六	[illegible]	[illegible]
五節	二九、三四	[illegible]	[illegible]
六節	二九、四七	[illegible]	[illegible]

▲前場公定値

	當限	中限	先限
大引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

取組高 當限 一萬六千七百石 中限 一萬〇五百石 先限 五萬七千四百石

出來高 十五萬三千二百石

前後場の模様では一段の形勢であつた

取組高 當限 一四九〇 中限 一四二〇 先限 五萬五千六百石

出來高 三千六百石

釜山正米

今朝市場は前日の定期の保合に買方も發り期待したる商内なく唯特米移出筋の小口三四十錢安との趣北鮮にて三二十八圓九十錢同神力二十七錢前後良三千五百叺の商内ありたり大豆は頭保合にて十四圓三十錢處にて商内ありたり(十一日)

群山正米

八月米限二十七圓六十錢方中限八圓三十錢內外先限八圓六十五錢十一日限八圓六十三錢三十二錢(十一日)

東京期米

○十一日前場

寄付	三四、七〇	三四、八四
二節	三四、九五	
三節	……	
四節	……	
五節	三四、〇六	
六節	三、九九	

大阪期米 正米二十錢高

○十一日前場

	當限	中限	先限
寄付	三三、七〇	三三、一二	三三、一六
二節	三三、四〇	三三、〇一	
三節	三三、三〇	三三、〇一	
四節	三二、〇一		
五節	三二、九五		
六節	三二、二五		
七節	三二、二六		
八節	三二、〇五		
九節	三二、〇〇	三三、〇二	
止め	四七六	五〇〇	

兵庫期米

○十一日前場

寄付	三四、七〇	三四、一〇
九節	三四、五〇	

下關期米

○十一日前場

當限	中限	先限
三三、〇〇	三三、〇〇	三三、〇一

各地期米

○十日後場止め

東京	三四、二一	大阪 三三、一五
兵庫	三四、七一	下關 三四、九〇
桑名	三三、五一	名古屋
熊本		金澤 三三、六〇

大阪三品

○十一日前場寄付

	前場寄付	前場大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

(廣告) 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 廣澤正次郎 電話長

(廣告) 仁 福 川 期 米

八月號內容

(廣告) 朝鮮事情新聞

大成功の民族の覺醒▲朝鮮統治の鮮滿國境に於ける不可能の状況▲平和なる郡民の困難▲大正の賃貸交渉▲宗教の主義▲國民主義……▲ 朝鮮の▲……

定價一部拾錢、一ヶ年前金壹圓、郵税無料
京城長谷川町五拾八番地
朝鮮事情新聞社

(廣告) 資本金五千萬圓 積立金武千九百五十萬圓 株式會社第一銀行京城支店 京城府南大門通一丁目九番地 電話(本)二一七 番・三八番(電話交換) 頭取 佐々木勇之助 支配人 藤森忠一郎 九百五拾萬圓

(廣告) ぜんそく 鼻の病 脳の病 で苦しむ人は無いか 世の中にぜんそく、はなの病、脳の病で少いのでありますが本當に良く効くと云ふ藥は澤山ありますがたゞ服藥は割らない様な藥でなく吹込め効き目の渋いも割らない數の藥が、きつとありますか返信料三錢切手封入申込めば何人にも無代で説明書を差上ます 東京芝南佐久間町一ノ三 上田製藥所 電話芝四四一九

(廣告) 旅行家ノ必需品 トランク・カバン 品質價格獨歩 製造元 京城本町二 向井カバン店 電話二四八四

(廣告) 現今數ある滋養强壯劑中吾人の要求に合致せる靈藥ありや時代の要求に生れて皆さんに滿足を與ふるは只男女若返り補血長命の 靈藥 何首烏精 あるのみ病者も健者も効能顯著なる天恵の靈藥を試みよ 發賣元 京城旭町一丁目 富木兄弟商會 電話三五六三番 代理店 特約店 京城 新井藥房 木村 北島 ... ○外各地有名藥店に販賣す

(廣告) 日本郵船出帆 ◇大連行 高砂丸 八月十八日午 相模丸 八月二十日午 花咲丸 ◇台湾行 一(以下略)

(廣告) 共同汽船出帆 ◇芝罘大連行 第二共同丸 八月十一日

(廣告) 互光商會汽船出帆

(廣告) 朝鮮郵船定期 釜山仁川行 元山行 城津行 清津行

(廣告) 大阪商船出帆 仁川出帆 大阪行 群山木浦行 鎭南浦 上海行 基隆行 歐洲航路 南米行

……位を占むるものは大豆にして……あり……生産の……繰地より輸入の數量を加ふるときは如何に少き……撒……の設備……十萬噸と見積りて計算すれば一……の重要なる……貨車三十噸ならば五萬貨車となる……五萬四千斤……三百萬圓の利益を得……

連載 浮草（23）

入江新八 作　早苗 畫

敵視（七）

宮崎が妻の哲子に對して、昔もなく、道代との交際を絶つといふことを誓言したことに就いては彼の妻に對する愛が、道代に對する愛よりも、もつと强かつた爲といふのではなかつた。彼は折角作つた新家庭に早くも破綻が出來て、毎日の生活の上に煩累の附纏ふことを厭はしく思つたには相違ない。併し、それよりも、もつと宮崎に取つての弱味があつた……といふのは、宮崎と哲子との結婚の成立したことに就いて、宮崎が物質的に妻の家から受けてゐるものがあるからだつた。哲子の父は、今、宮崎が出勤めてゐる銀行の或る

課長であつて、宮崎はその下役だつた。宮崎が朝鮮から東京の支店へ轉任して、哲子の父の下に勤めてゐる中に、哲子の父は彼に可也な望みを嘱したのだつた。自分の娘が兩人ある中で、

京城本町三丁目　柳行李 他各國製造販賣　但馬屋　電話長二四八二番

その姉の方を此宮崎に娶はさうと思つて、時々宮崎を自分の家に招いたりした。そして、晩餐の時々、姉の哲子に酌をさせたり時には宮崎の歸るのを近所まで送らせたりして、兩親の方から宮崎に娘を近づかせるやうにした。哲子は宮崎の男振りや、氣立てなどが氣に入つて居たし、宮崎も哲子を嫌ひではなかつたので、兩人の情交は、兩親達の思つたよりももつと手ッ取り早く進んで行つた。だから、直に結婚の日が決つて、哲子は宮崎の家へ來るやうになつたのだが、哲子の父は

その前に、宮崎の爲に一軒の家を買つてやつた。自分の娘と婿の爲に手頃な住宅を作つてやることは彼には心うれしいことだつた。何んの係累もない獨り者の宮崎を彼が見立て、學校出

皮膚科 外科 專門　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二二五八番

の若手の銀行員を將來發展すると云つたやうな器を持つて大に課長振りを發揮したのだつた。斯ういふ關係がある所から、宮崎は哲子に對して何かにつけて弱味があつた。けれども、哲子は父の家のことを鼻にかけるやうな素振りは些ともなく、充分に良妻振りを現はして兩親にも安心させ、良人にも滿足させてゐたのだ。さうして半歳餘りを過ぎた所へ、不圖、道代といふ宮崎の朝鮮時代の關係のある女が飛び出して來たのである。哲子が、道代を敵視したことに就いては、若い人妻としてあり得べきことだつた。宮崎もいろ〳〵な關係の上からも、また妻の心持を察した上からも、道代が時々自分の家庭に顔を出すことは、決して好ましいことでは無かつたので、彼は自分からも進んで、再び道代に逢はないといふことを妻の前で誓言したのだつた。

「花の雲」　トキワ製　發賣元

併し、その翌日、宮崎が銀行で事務を執つてゐると、電話が掛つて來た。それは道代からだつたので、彼は少しまごついた。電話は、今日、歸りに是非寄つてくれといふのだつた。立寄つてくれなければ、宅へ伺ひますと、道代は云つた。宅へ來られては困るので、是非無く宮崎は道代の宿へ行くことにした。彼は妻に誓つた言葉を破

ドクトル 齒科醫 中村安子　明治町一ノ五（フランス教會下）　電話一五八三番

ることを恐れたが、さうしても、もう一度逢つて、充分に自分の立場を明かにする必要があると思つたので、さう〳〵道代を尋ねることにした。

『道代さん、僕は、非常に貴女に對して冷淡でもあり、不親切でもあるやうで心苦しいけれども、今後、僕は、何うしても貴女と交際して行くわけには行きませんよ。今日は、僕はそれをキッパリ貴女に斷りに來ました』

宮崎は來ると直に、斯う云ひ出した。

『では、あなたは、些とも私を可愛さうだと思つては下さいませんのですわね。』

道代は眼に一杯涙を溜て云つた

『貴女のことは、此間から云つてる通り、僕の今の境遇では、あなたのことに關係してゐるわけに行かないのです』

『あなたは、そんなに奥さんが恐いのですか？』

『さう云ふわけぢやない。併し全く困ります。』

『私も、今、あなたに棄てられては全く困ります。』

道代はさう云つて泣いてゐた。

自轉車 販賣 並 修繕　山崎自轉車店

川柳　劍花坊選

○座。　全北 淑氣郎

酌婦へきいておさめご名をつける

評、どうもかう子が多くては困るといふのは亭主ばかりでは無い。女の方の身になつて見ればならぬこともある『そし、お〇何ぞして從かうか、おさめにしやう、もう無くつてもいゝから』と商標に鉢巻をしてゐる女房にきいてゐる、三軒長屋の八五郎

作、だから〳〵と父親は話しかけ

評、『ヤア、ホイ、てめいも此の世に生れて出たからは日本國民の一人だぞ、しつかりしろ』と赤兒へ鋼語の若さ交しつかりしろもあるものがまだ泣くことしか出來ない嬰兒

歌壇　柴舟選

香原南夏

絵日傘小籠に飾りよお登りこの坂の名に親しみ登ゆ

文子

思ひかね空見あぐればやみの夜に小さき星の光のみ見ゆ

いづこにかなき子にかよふ子なき子を思へば歩みて見るも

思へは一人涙ぐまれつ

勇ましく運動選手大手ふり遊び姿見たてかなしき

額田鳴二郎

一人の我すり夜もなほ我が歌師かな

要なか獄じて疲れず（不眠性）

何事か變化の欲しき日に故なく歩す

八月十二日（舊曆七月九日）

金曜日 △丁未 △五黄 △先負 △晴 劍無し △友引 △九紫 △星

▽五黄 △物事險ひ進ひ易く愼み深くして八方に氣を配るべき日

▽六白 △正しき事なれば一切心の儘に行うて大なる利益を占む

▽七赤 △向上の日移轉行商求職金談婚姻其他何事に用ゐても吉

▽八白 △喜ばしき事ある日臆せず進んで大吉待人遠くより來る

▽九紫 △立身の端緒を得る日商取引又は文學上の大發展を見る

▽一白 △氣の變る日努力した割合に利益無し紹介保證等は禁物

▽二黒 △實直にして引立を得温厚にして人望を湧む共同事業吉

▽三碧 △辻褄の合はぬ事あり氣長く辛抱せざれば大凶新事見合

▽四綠 △此細の口緒より林大の爭議を起す事あり萬事控目が利

婦人世界

（小さな文字の問答欄）[illegible]……廿一歳の男子）△私は本校を出たばかりの薄給生活者で（中略）家族的に下宿させて下さる御方はありませんか（千葉…）……七月號の『婦人世界』にルイレキ（…）の素人療法が出てゐましたが……（病…生）……（京城…生）

△一日午後…時頃…太平町…會館…婦人…其他何卒本人にお知らせ下さいませ……

森病院　内科 小兒科　醫學士 森定吉　京城明治町二ノ七五（電二六二三）

あ時つまづきもせよ

八千代

むらがりて薔薇の吹きそふ花籬に なほも匂へどかさしにけり

花籬のたふろばがりに垂れかゝり發日鉢にけんなほ咲き薔薇

水町京之介

春の夜のまばらなる星その星の一つが流れ悲しき夜なり

幼日のよしなしごとの思ひ出でこ金の虫み見たやまことに

大いなる石のむつさは誰がしるぞ背まずちひき星の流るゝ

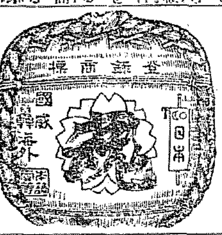
うら悲し薔薇推へればこの夜ふけ野にしやがみ露ふくむ

松本綠葉

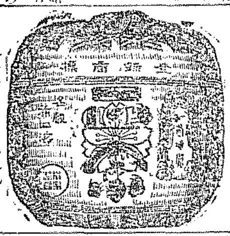
なさな子の石なげ居れば我も亦まれして石な孤投げにけり

ふさ仰ぐみ空に黒き雨雲の動かすてあり雨の降るらし

川原のま砂の上の白き布晒に雖やける夏の午後



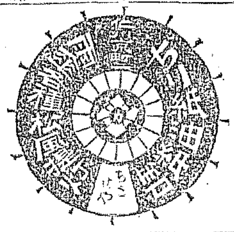
櫻魂　サクラダマシ



櫻正宗　サクラマサムネ

釀造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎

發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目



あかだま 固腸丸

大慘落の 本場銘仙 一反の貝四圓八十錢

過去十年間其服類の見切賣を以て評判を取り其努力隆々たる東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋關谷商店は其營業振りが何時でも現金取引なる丈に世の中不景氣の今日多々益々安いものが流れ込み現に一本も變りなしの受合本場銘仙が一反貝の四圓八十錢次の品に就ての同じと云ふ驚の樣な堀り出し物と本紙愛讀者に勸む此際是非一度試す必要あり同窓の方は切りて郵便ハガキに申込ば何時でも…

りん病 はり毒

請合藥　特別八圓 別四圓 並三圓　特三圓 並二圓 送料十二

◎淋病藥王丸は治療劑として淋菌を撲滅し臨床上最も有効なる事を確定し醫學上日本醫科大學帝國大學病院等にて實驗配劑せる新發明藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は 百圓進呈 も効なき患者は更に分析料…一度來談あれ

胃腸病

請合藥　一週間分 二圓 十日分 …

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて效を奏す 商會は種々研究の結果、胃腸病藥に六方と發生法とし各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、しんこみ勸めて根本的に治癒せしむ就中一號胃腸劑及消化劑胃腸劑には特に一般胃二〇圓の高價藥を主藥として配劑せる特効品…

はい病

請合藥　一週間分 五圓 十日分 …

肺病は不治の病ではない本劑の主藥は現代の醫學上最も有効と確定しつゝある治肺特効藥なる事を實驗せるもの…

補血 滋春青

血のめぐり 四百五十匁の血が出來る

…

婦人病

請合藥

婦人病は先天的内臟の弱かよるもの…

本舖 京城南大門外電車通 大阪 東京 有田音松

朝鮮專賣所 有田ドラッグ　長電話二五六七番 振替京城四六七

鮮滿特約賣所　（各地特約店）

有田ドラッグにて 見本を要す 書取の札

に せ ト ラ ッ グ ト ラ ッ グ 有 田 ド ラ ッ グ

赤玉ポートワイン

最終の一滴

然り　全く　最終の一滴…まで
飲用家の　血となり　肉となり
慰安となり　精力とならずんば
歇まざるもの　蓋し　現代の家
庭飲料に於いては　先づ　指を
赤玉葡萄酒に屈せざるべからず

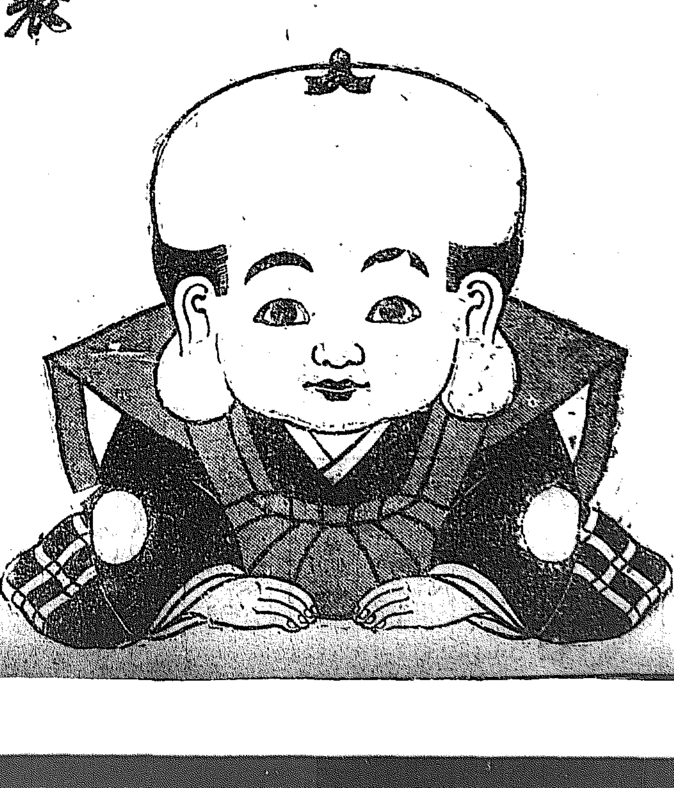
足袋

福助の行儀は

よく品質の優劣を物語つて居ります。恰好のかつちりしてゐる點、縫目の几帳面な點、穿き心地のさつぱりした點、上品な點、一々數へ盡せません。『福助』の商標は『優秀なる足袋の表徴』として最も適當したものと弘く皆樣方の御評を賜はつて居ります。

名實共ニ日本一

福助夏足袋



汽車時刻　京釜線　京義線　京仁線　湖南線　[illegible]

大正十年八月十二日改正